

実施

施行条件明示書

工 事 名	令和8年度 市道江志前材木岩線ほか1路線(勘七橋ほか1橋)橋梁修繕工事
工 事 場 所	白石市小原字上台 地内ほか

白石市

特記仕様書

施工条件明示書

工事番号			工事名	令和8年度 市道江志前材木岩線ほか1路線(勘七橋ほか1橋)橋梁修繕工事		事務所名	白石市							
	項	目	条	件	内	容	施	工	方	法	備	考		
1 共通仕様書の適用			本工事は、宮城県土木部制定「共通仕様書」を適用するほか、本特記仕様書により施工するものとする。 仕様書の記載内容の優先は、「特記仕様書」「共通特記仕様書」「共通仕様書」の順とする。											
2 主任技術者及び監理技術者(以下、配置技術者という。)の配置														
(1) 現場施工に着手する日の指定 (配置技術者の配置要件の特例) ※平成25年4月1日以降適用「現場施工の着手日を指定した工事における配置技術者の配置要件の特例について」			☐	契約工期初日以降、90日以内に着手 (手持ち工事が完了した場合や、制約条件がない場合等は、期日以前の着手も可能)										
(2) 請負者が着手日を選択出来る工事(フレックス工事)			☐	契約工期初日以降、〇〇日以内に着手 土木工事共通特記仕様書第1編1-1-4によること。										
(3) 上記以外			☒	請負者は、現場施工に着手する日の指定がない限り、原則として、契約工期初日以降、30日以内に現場施工に着手										
			上記現場施工に着手する日の前日までの期間において、工事準備等を含め工事現場が不稼働であることが明確な場合は、配置技術者の工事現場への専任は要しない。 出納局契約課ホームページ参照のこと。http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/keiyaku/kk50.html											
3 専任特例の適用を受ける技術者の配置														
			建設業法第26条第3項ただし書の規程(以下「専任特例」という。)の適用を受ける主任技術者又は監理技術者を配置する場合は、下記によるものとする。 1 専任特例の適用を受ける主任技術者又は監理技術者を配置する場合、適用要件について以下の出納局契約課ホームページを参照すること。 https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/keiyaku/kk50.html 2 本工事の主任技術者又は監理技術者が専任特例の適用を受ける場合、落札候補者となった際に確認事項兼誓約書を提出すること。 3 本工事において、専任特例の適用を受ける主任技術者又は監理技術者の配置を行う場合又は配置を要さなくなった場合は適切にコリンズ(CORIINS)への登録を行うこと。											
4 積算基準及び設計単価の適用期日														
(1) 積算基準及び設計単価の適用について			☒ ある	☐ ない	積算基準及び設計単価は入札月の基準及び単価としている。									
(2) 工事請負契約締結後における設計単価の変更			本工事は、積算月と契約月が同月のため契約締結後の設計単価の変更は行わない。											
5 工程関係														
(1) 関連工事による施工時期の調整			☐ ある	☒ ない										
(2) 施工時期による制限			☐ ある	☒ ない										
(3) 関係機関等との協議の未成立			☒ ある	☐ ない	警察(交通管理者)との協議				監督職員と協議を行い施工すること					
(4) 関係機関等との協議結果、特定条件の付加			☒ ある	☐ ない	上記関係機関との協議結果により				監督職員と協議を行い施工すること					
6 公害対策関係														
(1) 施工方法、機械施設、作業時間等の制限			☐ ある	☒ ない										
7 安全対策関係														
(1) 交通安全施設等の指定			☒ ある	☐ ない	交通誘導警備員は勘七橋の橋面作業時に1名配置することを想定し、必要な日数分を計上している(3人)。 ただし、交通管理者との協議によってはこの限りではない。				交通管理者の 指定条件に基づき施工すること					
(2) 占用埋設物との近接工事による 施工方法、作業時間の制限			☐ ある	☒ ない										
8 排水工関係														
(1) 濁水、湧水処理のための特別な対策の必要性			☐ ある	☒ ない										
9 建設副産物対策関係(建設発生土)														
(1) 建設発生土の処理・処分について			本工事の残土は、下記に運搬するものとする。なお、下記により難しい場合が生じたときは、監督職員の指示によるものとし、設計変更の対象とする。											
					処理・処分する場所		処理・処分方法		距 離		制 限 時 間		備 考	
					名称		所在地							
(2) 建設発生土		処理・処分	☒ ある	☐ ない	仮置場		白石市福岡蔵本石橋		運搬、整地まで		15.8 km		時 分 ~ 時 分	
10 建設副産物対策関係(建設発生土以外の建設副産物)														
(1) 建設発生土以外の建設副産物の処理・処分について			下記の処理・処分は設計積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、下記によらない場合は、監督職員と協議すること。また、処理・処分に先立ち処分場等の受入れの可否を確認すること。なお、廃棄物の処理に当たっては「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」を遵守すること(環境省または廃棄物対策課のHPを参照)。											
					処理・処分する場所		処理・処分方法		距 離		制 限 時 間			
			工事現場内及び工事現場間で再利用する場合は、施工管理及び契約方法等について、施工計画打合せ時に監督職員と協議すること。											
(2) 建設発生土以外の建設副産物		処理・処分	コンクリート塊(無筋)	☒ ある	☐ ない	白石資源リサイクル興業㈱	白石市福岡蔵本字中川原	中間処理・再生資源化	14.3 km	11.2	時 分 ~ 時 分	無名橋2号 勘七橋		
			コンクリート塊(鉄筋)	☒ ある	☐ ない	白石資源リサイクル興業㈱	白石市福岡蔵本字中川原	中間処理・再生資源化	14.3 km		時 分 ~ 時 分	無名橋2号 勘七橋		
			アスファルト塊	☐ ある	☒ ない				km		時 分 ~ 時 分			
			建設発生木材	☐ ある	☒ ない				km		時 分 ~ 時 分			
			建設汚泥	☐ ある	☒ ない				km		時 分 ~ 時 分			
			その他	☒ ある	☐ ない	イーストコア 空港リサイクルセンター	岩沼市下野郷字中野馬場	中間処理・再生資源化	52.4 km		時 分 ~ 時 分	勘七橋 (廃プラスチック類)		

(3) 再生材の利用	○ある	●ない	種類・数量	RC-40(数量は数量計算書を参照)										
11 現場環境改善														
(1) 現場環境改善費(率計上)について	●ある	○ない	本工事は、現場環境改善費(率計上)を計上している工事である。下表の内容のうち原則として、各計上費目(仮設備関係、常備関係、安全関係及び地域連携)ごとに1内容ずつ(ただし、いずれか1費目のみ2内容)の合計5つの内容を選択し、具体的な実施内容、実施期間については、施工計画書に明記し、監督職員と協議すること。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>計上費目</th> <th>実施する内容(率計上)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>仮設備関係</td> <td>1. 用水・電力等の供給設備。 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設 4. 見学路及び柵子の設置 5. 昇降設備の充実 6. 環境負荷の低減</td> </tr> <tr> <td>常備関係</td> <td>1. 現場事務所の快適化(女性用更衣室の設置を含む) 2. 労働宿舍の快適化 3. デザインボックス(交通誘導警備員待機室) 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等</td> </tr> <tr> <td>安全関係</td> <td>1. 工事標識・照明等安全施設のイメージアップ(電光式標識等) 2. 盗難防止対策(警報器等)</td> </tr> <tr> <td>地域連携</td> <td>1. 完成予想図、2. 工法説明図、3. 工事工程表 4. デザイン工事看板(各工事P9看板含む) 5. 見学会等の開催(イベント等の実施含む) 6. 見学所(イフォージシセンター)の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費(地域行事等の経費を含む) 9. 社会貢献</td> </tr> </tbody> </table>		計上費目	実施する内容(率計上)	仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備。 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設 4. 見学路及び柵子の設置 5. 昇降設備の充実 6. 環境負荷の低減	常備関係	1. 現場事務所の快適化(女性用更衣室の設置を含む) 2. 労働宿舍の快適化 3. デザインボックス(交通誘導警備員待機室) 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等	安全関係	1. 工事標識・照明等安全施設のイメージアップ(電光式標識等) 2. 盗難防止対策(警報器等)	地域連携	1. 完成予想図、2. 工法説明図、3. 工事工程表 4. デザイン工事看板(各工事P9看板含む) 5. 見学会等の開催(イベント等の実施含む) 6. 見学所(イフォージシセンター)の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費(地域行事等の経費を含む) 9. 社会貢献
計上費目	実施する内容(率計上)													
仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備。 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設 4. 見学路及び柵子の設置 5. 昇降設備の充実 6. 環境負荷の低減													
常備関係	1. 現場事務所の快適化(女性用更衣室の設置を含む) 2. 労働宿舍の快適化 3. デザインボックス(交通誘導警備員待機室) 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等													
安全関係	1. 工事標識・照明等安全施設のイメージアップ(電光式標識等) 2. 盗難防止対策(警報器等)													
地域連携	1. 完成予想図、2. 工法説明図、3. 工事工程表 4. デザイン工事看板(各工事P9看板含む) 5. 見学会等の開催(イベント等の実施含む) 6. 見学所(イフォージシセンター)の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費(地域行事等の経費を含む) 9. 社会貢献													
(2) 避暑(熱中症対策)・避寒対策費について	避暑(熱中症対策)・避寒対策を実施した場合、その費用を設計変更の対象とする。(共通仮設費の現場環境改善費(積み上げ分)として計上)実施に当たっては、対策内容がわかる資料により発注者と協議すること。費用については、注文書及び請求書、またはそれに代わる書類により協議すること。ただし、設計変更の上限額は、土木部標準積算基準書により算出した現場環境改善費(率計上)の50%とする。 なお、設計変更の対象となる内容は、遮光設備や大型扇風機、製氷機の設置費用など現場の施設や設備に対する対策であり、空調服や経口保水液の購入費用など作業員個人に対する対策は対象外となる。													
(3) 快適トイレの設置費について	受注者が快適トイレを設置する場合、その費用を設計変更の対象とします。(共通仮設費(常備費)の積み上げ分として計上)実施に当たっては、「快適トイレの設置費用に係る積算基準」(事業管理課HP-各種基準)を参照すること。													
12 品質証明														
(1) 品質証明書および施工プロセス品質確認チェックリストの対象	○ある	●ない	請負工事費が、1億5千万円以上の工事および発注者が必要と認める工事。 土木工事共通特記仕様書第3編1-1-9および品質証明実施要領によること。											
(2) 施工プロセス品質確認チェックリストの対象	○ある	●ない	上記に該当せず、請負工事費が1億円以上の工事。 土木工事共通特記仕様書第3編1-1-9および品質証明実施要領によること。											
13 標準的な設計図書による発注方式	○ある	●ない	土木工事共通特記仕様書第3編1-1-14によること。											
14 資材関係														
(1) 生コンクリート	生コンクリートの使用に当たっては、「宮城県生コンクリート品質管理監査会議」が交付する「品質管理監査合格証」を有する工場の製品、又は同等以上の品質管理を行っていることが認められる工場の製品を使用すること。													
(2) 購入土	購入土を使用する場合は、材料承諾時に「採石法第33条による採取計画認可書の写し」、又は「砂利採取法第16条の採取計画認可書の写し」を提出すること。													
(3) 宮城県グリーン製品の利用	必須	1. 植生基盤材等、視線誘導標、型枠用合板は、原則として宮城県グリーン製品を用いること。												
「宮城県グリーン製品」利用推進指針によると、「宮城県グリーン製品」を使用した場合は、請負者は循環型社会推進課HPより「チェックリスト」をダウンロードし、使用材料や数量等を入力後、工事完了後に監督職員に提出(電子メール)すること。	○ある	●ない	2. 盛土材、埋め戻し材											
	○ある	●ない	3. その他()											
(4) 県内産製品の使用	○ある	●ない	本工事は、「県土木部発注工事における県内産製品優先使用の試行要領」の対象工事である。 工事の施工にあたっては、試行要領に基づき適切に実施すること。 事業管理課ホームページ参照 http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/kensanzai.html											
(5) 現場吹付法枠工	吹付モルタルにおける圧縮強度の規格値は、18N/mm2以上とする。													
15 設計変更の手続き														
(1) 設計変更の手続きについて	設計変更については、工事請負契約書第19条～第26条及び共通仕様書第1編1-1-1-14～1-1-1-16に記載しているところであるが、その具体的な考え方や手続きについては、「工事請負契約における設計変更ガイドライン」(宮城県土木部)によることとする。 詳細については、以下のホームページ「設計変更ガイドライン【土木工事、建設関連業務】」を参考とすること。 https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/henkou-guideline.html トップページ＞しごと・産業＞土木・建築・不動産＞建設業＞設計変更ガイドライン【土木工事、建設関連業務】													
16 その他														
(1) 舗装の下請制限について	○ある	●ない	土木工事共通特記仕様書第1編1-1-3によること。											
(2) 「ダンプ土砂運搬等下請を行う工事における工事費内訳調査」の対象の有無	○ある	●ない	本工事は「ダンプ土砂運搬等下請を行う工事における工事費内訳調査」の対象工事であり、請負者は、調査票等に必要事項を正確に記入し発注者に提出する他、ダンプ土砂運搬等下請契約に関する関係書類を提出すること。 請負者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、請負者は、当該工事の受注者(当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む)も同様の義務を負う旨を周知すること。											
(3) 三者会議の対象の有無	○ある	●ない	本工事は、工事着手前等に当該工事の発注者、施工者、詳細設計等を担当した設計者が参加して、設計図書と現場の整合性の確認及び設計意図の伝達等を行う「三者会議」を設置する対象工事である。 土木工事共通特記仕様書第3編1-1-5によること。											
(4) 貸与資料の有無	●ある	○ない	本仕様書によるもののほか工事施工に関して必要な資料として工事契約後下記の資料を貸与する。 貸与資料(令和4年度市道江志前材木岩線ほか1路線(勘七橋ほか1橋)橋梁補修設計業務 報告書)											
(5) 発注者支援(工事監督支援業務)対象の有無	●ある	○ない	工事監督支援業務の受注者が現場監督支援する場合、工事請負者に対し「工事打合せ簿」により担当技術者(所属会社等名・氏名)の通知を行うこと。											
(6) 法定外の労災保険の付保について	本工事は、法定外の労災保険加入にかかる保険料を予定価格に反映しているため、本工事において受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。なお、加入後受注者は、工事請負契約書第62条に基づき、証券又はこれに代わるものを直ちに発注者に提示すること。													
(7) 熱中症対策に資する現場管理費補正の試行の有無	○ある	●ない	本工事は熱中症対策に資する現場管理費率の補正の試行対象工事である。本運用による設計変更を希望する場合は、別途定める「熱中症対策に資する現場管理費補正の試行要領」に基づき、発注者に協議すること。											
(8) 盛土規制法について	本工事において、盛土規制法の規制対象となる行為を行う場合は、事前に手続き方法等について発注者と協議すること。 詳細については、以下のホームページを参考とすること。 https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kentaku/morido.html													

働き方改革・生産性向上に関する事項

項 目	条 件	内 容
17 総合評価落札方式における「ICT施工・3次元化等の活用提案」の適用の有無		
(1)「ICT施工・3次元化等の活用提案」の適用工事	☐ 対象 ☒ 対象外	1. 下記①、②、③に該当する工事のうち、発注者が適用対象とした工事が対象となる。 ① 一定の箇所にICT建設機械で施工可能な土工数量1,000m3以上ある工事 ② 一定の箇所にICT建設機械で施工可能な新設する路盤数量又は切削面積3,000m2以上ある工事 ③ ICT土工、ICT舗装工以外の工種で「ICT活用工事実施要領」(国土交通省)が定められている工種を含む工事 2. 活用する技術については、「ICT施工・3次元化等の活用提案 工事計画書」に基づき選択すること。 3. ICT施工・3次元化等の活用提案の適用の有無に係わらず、「ICT施工・3次元化等の活用提案 工事計画書」に記載の技術は、施工計画・技術提案等(いわゆる作文)の評価対象外とする。※簡易型(施工計画型)、標準型(施工計画型)、標準型(技術提案型)、高度型、技術提案チャレンジ型、簡易型(施工計画型・試行型)の場合 なお、「ICT施工・3次元化等の活用提案」の対象外工事の場合も、同様の取扱いとする。 4. 設計変更の積算手法については、総合評価落札方式の手引きのとおりとし、受発注者協議により決定した技術を設計変更の対象とする。なお、受発注者協議により、活用提案を実施しないこととなった場合、「ICT施工・3次元化等の活用提案」は履行されたものとして取り扱い、履行確認を行う。
18 BIM/CIMの活用の有無		
(1)BIM/CIM活用工事の対象	☐ 対象 ☒ 対象外	1.本工事は、BIM/CIM活用工事の対象工事である。実施にあたっては「BIM/CIM適用工事実施要領」に基づき行うこと。 2.BIM/CIM適用工事実施要領を適用する工事で、発注方法に総合評価落札方式の簡易型(施工計画型)、標準型(施工計画型)、標準型(技術提案型)、高度型、技術提案チャレンジ型、簡易型(施工計画型・試行型)を適用する工事は「施工計画等」や「技術提案等」(いわゆる作文)に関する評価項目において、BIM/CIMに関する提案を評価の対象外とする。
(2)BIM/CIM活用工事の発注型式	☐ 発注者指定型 ☒ 対象外 ☐ 受注者希望型	【発注者指定型】(記載例) 前段階で作成した3次元モデルは以下のとおりである。(前段階で作成した3次元モデルが存在する場合に記載) 作成した3次元モデル:地形モデル、構造物モデル 3次元モデルの詳細度:200程度 3次元モデルに付与した属性情報:部材名称、部材寸法 想定する活用目的、活用内容等は以下のとおりである。 活用目的:住民説明において、3次元モデルによりわかりやすく事業計画を説明することにより、円滑かつ確実に合意形成を図ることを目的とする。 活用内容:本事業の住民説明においては、事業計画のフェーズに沿った現道切り回しの状況を説明し、工事開始後の生活上の支障等を確実に伝達する必要があることから、各フェーズにおける状況を3次元モデルにより表現する。 作成する3次元モデル:地形モデル、土工形状モデル、構造物モデル 3次元モデルの詳細度:200程度 3次元モデルに付与する属性情報:部材名称、部材寸法 費用については、受発注者で協議し、発注者が活用効果等を確認のうえ、計上する。 なお、上記以外の内容における3次元モデルの活用についても、受注者の希望により実施することが可能である。 【受注者希望型】(記載例) 前段階で作成した3次元モデルは以下のとおりである。(前段階で作成した3次元モデルが存在する場合に記載) 作成した3次元モデル:地形モデル、構造物モデル 3次元モデルの詳細度:200程度 3次元モデルに付与した属性情報:部材名称、部材寸法 BIM/CIMの活用を希望する場合は、工事受注後、監督職員と目的、活用内容、仕様及び費用等について協議すること。 費用については、受発注者で協議し、発注者が活用効果等を確認のうえ、計上する。
19 業務効率化		
(1)工事情報共有システムの活用	☒ 対象 ☐ 対象外	本工事は、情報共有システムの活用対象工事であり、請負者は工事中手時に別途定める「事前協議チェックシート」により、必要事項について監督職員と協議を行うこと。実施にあたっては「土木工事・業務の情報共有システム実施要領」及び「土木工事・業務の情報共有システムの活用ガイドライン」に基づき行うこと。
(2)工事書類の簡素化の試行について	☒ あり ☐ なし	本工事は、工事書類の簡素化を目的とした試行対象工事である。実施にあたっては「宮城県土木部における工事書類簡素化の試行要領」に基づき行うこと。
(3)ウィークリースタンス等の推進		本工事は、受発注者協力のもと、建設業の魅力創出を図ることを目的にウィークリースタンス等の推進を図ることとし、「ウィークリースタンス等実施要領」に基づき、取組内容を受発注者間で協議及び共有し、工事を進めていくこととする。 詳細については、宮城県土木部事業管理課のホームページを参照すること。(http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/weekly.html)
20 週休2日工事の適用の有無		
(1)週休2日工事	☒ 対象 ☐ 実施困難工事	1. 週休2日対象工事の場合は、宮城県土木部「週休2日工事」実施要領に基づき、行うこととする。 なお、週休2日工事の種別及び区分については、下記(2)、(3)のとおりとする。 2. 改正労働基準法(平成30年6月成立)による罰則付きの時間外労働規制が建設業に適用されたことを踏まえ、週休2日の確保を目指し、「週休2日工事」での発注を原則とする。ただし、応急復旧工事など緊急工事の場合は、例外的に週休2日対象工事としないことも可能とする。その場合は「実施困難工事」として、下欄にその理由を記載する。
(2)週休2日工事の種別	☒ 現場閉所型 ☐ 交替制	現場閉所型:巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場事務所での事務作業を含めて、1日を通して現場や現場事務所を閉所する。 交 替 制 :現場閉所を行うことが困難な工事について、技術者及び技能労働者が交替しながら休日確保の取組を行う。
(3)週休2日工事の区分		本工事は「月単位の週休2日」を前提とし、当初発注においては「月単位の週休2日」の補正係数で積算している。 ただし、「月単位の週休2日」を達成できなかった場合は精算変更時に補正係数なしに変更する。 また、工事着手前に協議により「完全週休2日」に変更することができる。 達成した場合は、精算変更時に「完全週休2日」の補正係数に変更する。
21 女性活躍推進工事の適用の有無		
(1)女性活躍推進工事		実施にあたっては、宮城県土木部「女性活躍推進工事」実施要領に基づき行うものとする。 実施要領は、宮城県ホームページ(https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/)で確認のこと。
22 下請承認事務簡素化モデル工事の適用の有無		
(1)下請承認事務簡素化モデル工事	☐ 対象 ☒ 対象外	実施にあたっては、宮城県土木部「下請承認事務簡素化モデル工事」実施要領に基づき、行うこととする。

東日本大震災に伴う特例制度

項 目	条 件	内 容	施 行 方 法	備 考
23 被災地以外からの労働者確保に要する間接費の設計変更の運用				
(1)労働者確保に関する積算方法の試行工事	○ある	●ない	1 本工事は、「共通仮設費(率分)のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用(以下「実績変更対象間接費」という。)について、契約締結後、労働者確保に要する方策に変更が生じ、宮城県土木部においては土木工事標準積算基準(宮城県土木部)に基づく金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更する「労働者確保に関する積算方法の工事」である。 営繕費:労働者送迎費、宿泊費、借上費 労務管理費:募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用 2 本工事の予定価格の算出の基礎とした設計額(宮城県土木部においては、土木工事標準積算基準に基づき算出した額)における実績変更対象間接費の割合は次のとおりである。 1) 共通仮設費(率分)に占める実績変更対象間接費(労働者送迎費、宿泊費、借上費)の割合: 2) 現場管理費に占める実績変更対象間接費(募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用)の割合: 3 受注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更を希望する場合は、実績変更対象間接費に係る費用の内訳を記載した「労働者確保に係る実績報告書(様式1)」及び実績変更対象間接費について実際に支払った全ての証明書類(領収書、領収書の出ないものは金額の適切性を証明する金額計算書など。)を監督員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。 4 受注者の責めによる工事工程の遅れ等受注者の責めに帰すべき事由による増加費用については、設計変更の対象としない。 5 発注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、受注者が実績変更対象間接費について実際に支払った額のうち証明書類において確認された費用から、宮城県土木部においては土木工事標準積算基準(宮城県土木部)に基づき算出した額における実績変更対象間接費を差し引いた費用を加算して算出する。なお、全ての証明書類の提出がない場合であっても、提出された証明書類をもって設計変更を行うものとする。 6 受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については、法的措置及び入札参加資格制限等の措置を行う場合がある。 7 受注者は、実績変更対象間接費にかかる設計変更について疑義が生じた場合は、監督員と協議するものとする。	
(2)労働者宿舍設置に関する積算方法の試行工事	○ある	●ない	本工事は、「労働者宿舍設置に関する試行要領」(以下試行要領)の対象工事である。 労働者宿舍の設置を希望する場合については、「試行要領」に基づき監督職員と事前に協議すること。	
24 遠隔地からの建設資材調達に係る設計変更				
(1)遠隔地からの建設資材調達に係る設計変更	○ある	●ない	下記の建設資材は、通常地域内から調達することを想定しているが、安定的な確保を図るために、当該調達地域以外から調達せざるを得ない場合には、事前に監督職員と協議するものとする。また、購入費及び輸送費に要した費用については、証明書類(契約書及び納品書等)を添付するものとする。なお、添付する証明書類(契約書及び納品書等)は原本を提示(写しの提出)とし、受注者名、納品者名、使用資材名、規格・形状、使用(納品)日、使用(納品)数量等が記載されている物を監督員に提出し、その費用について設計変更することとする。 購入費の対象は、生コンクリート・アスファルト合材・石材等(山砂、砕石、捨石、被覆石等)とする。 輸送費の対象は、仮設材(鋼矢板等)とする。 受注者は、購入費及び輸送費を変更したい場合は、「工事打合せ簿」に次の事項を記載し発注者に提出し協議するものとする。 1 地域内及び基地に、建設資材がないことを証明する資料(打合せメモ等) 2 遠隔地から購入及び輸送する建設資材の名称・規格及び製造・生産工場の名称(使用材料の建設資材名及び規格・形状等の証明資料「品質証明」) 3 遠隔地から建設資材を購入及び輸送する理由 4 製造・生産工場を選定した理由 5 見積もり書 6 その他、必要と思われる事項	
25 施工箇所が点在する工事の間接費の積算				
(1)施工箇所が点在する工事積算方法の対象工事	●ある	○ない	本工事は、施工箇所が点在する工事であり、共通仮設費及び現場管理費について標準積算と施工実施に乖離が考えられるため、勘七橋(市道江志前材木岩線)、「無名橋2号(市道七里沢線)」(以下、対象地区という)ごとに共通仮設費及び現場管理費を算出する「施工箇所が点在する工事積算方法」の対象工事である。 本工事における共通仮設費の金額は、対象地区毎に算出した共通仮設費を合計した金額とする。また、現場管理費の金額も同様に、対象地区毎に算出した現場管理費を合計した金額とする。なお、共通仮設費率及び現場管理費率の補正(大都市、施工地域等)については、対象地区毎に設定する。	
26 その他				
(1)土砂等建設資材を供給元で引取する場合の積算の取扱い	○ある	●ない	・本工事の施工において、調達(購入)する予定の○の設計単価は、現場持込価格(単価)としている。ただし、契約後、施工計画に基づき、○の調達条件について異なる場合は、監督職員と協議すること。 ・資材搬入において、標準作業以外の作業(現場外の仮置き等)が生じる場合は、監督職員と協議すること。	
(2)東日本大震災の復旧・復興事業等における積算方法等に関する試行について	●ある	○ない	間接工事費(共通仮設費及び現場管理費)について、工事量の増大による資材やダンプトラック等の不足による作業効率の低下等により現場の実支出が増大し、積算基準による積算と乖離が生じていることが確認されたため、積算基準書等により各工種区分に従って対象額ごとに求めた共通仮設費率及び現場管理費率に、それぞれ以下の補正係数を乗じている。 補正係数 共通仮設費:1.3 現場管理費:1.1	

特 記 事 項

1 一般事項			
(1) 工事の周知	工事着手後速やかに、現地に工事予告看板を設置すると共に、近隣住民へ工事案内等を配布するなど工事の周知に努めること。また、工事案内等を配布する際は監督員に提出してから行うこと。		
(2) 第三者の安全確保	一般の用に供する敷地の工事については利用者の安全に配慮すること。また、現場内に第三者が侵入しないよう、施工区域を明確にし、必要な措置を講じること。		
(3) 苦情・要望等	住民からの苦情・要望があった場合には、速やかに監督職員に報告し、対応等について監督職員の指示を受けること。		
(4) 過積載の防止	ダンプトラック等で資材を運搬する際、過積載防止対策についての計画を施工計画書に記載すること。(運転する車両の主要諸元、ナンバー、過積載防止についての具体的な内容等)		
(5) 事前調査	事前測量を早め実施し、数量について監督員と協議を行うこと。	監督員と協議	
(6) 現地調査	現地調査によって工法及び施工方法の設計変更の可能性があり、協議により実施内容を決定すること。		
(7) 暴力団等の排除について	(1) 受注者が、この契約の履行期間中に白石市入札契約暴力団等排除措置要綱(平成20年白石市告示第83号。以下「排除要綱」という。)別表1各号に該当すると認められたときは、契約を解除することがある。 (2) 受注者は、排除要綱別表1各号に該当し、本市から入札参加除外措置を受けている者にこの契約の全部又は一部を下請負させ、若しくは受託させてはならない。また、この契約の下請負若しくは受託をさせた者が、排除要綱別表1各号に該当すると認められるときは、当該下請契約等の解除を求めることがある。 (3) 受注者は、この契約の履行に当たり暴力団員又は暴力団関係者(以下「暴力団員等」という。)から不当要求又は妨害を受けたときは、速やかに警察への通報を行い、捜査上必要な協力を行うとともに、発注者へ報告すること。また、この契約の下請負若しくは受託をさせた者が、暴力団員等から不当要求又は妨害を受けたときは、同様の措置を行うよう指導すること。 なお、暴力団員等から不当要求又は妨害を受け、警察への通報、捜査協力及び発注者への報告が適切に行われた場合で、これにより、履行遅滞等が発生するおそれがあると認められるときは、必要に応じて、工程の調整、工期の延長等の措置を講じる。		
(8) 白石市基準点管理保全要綱について	(1) 基準点の破損や機能喪失の防止について 受注者は、工事施工箇所若しくはその付近に白石市基準点管理保全要綱(平成29年白石市告示第47号以下「管理保全要綱」という。)第2条各号の定める基準点(以下「基準点」という。)が設置されているか否かを確認し設置されている場合は管理保全要綱第6条第4項に定める協議の実施を速やかに要請すること。 (2) 費用負担について 受注者は、上記の協議をしていない、または協議の回答に反して滅失、き損した基準点を復旧するための費用を負担しなければならない。 (3) 工事施工箇所付近基準点について 基準点の構造物が、掘削底面端から45度以上の線に入る場合、その基準点は掘削工事の付近にあるものとする。		
(9) 工程表について	進捗状況を把握するため、週間工程表を提出すること。		
(10) 工事実績情報システム(コリンズ)登録について	請負者は、工事請負代金額が500万円以上の工事について、工事実績情報サービス(CORINS)に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事実績情報として「工事カルテ」を作成し登録申請を行うこと。		
2 その他			
(1) その他	本仕様書及び共通仕様書に定めのない事項、あるいは疑義が生じた場合は、書面により監督員と協議すること。		

参 考 明 細 書

令和 8 年度											
実 施 設 計 書											
白 石 市											
決 裁											
工 事 名	令和8年度 市道江志前材木岩線ほか1路線(勘七橋ほか1橋) 橋梁修繕工事										
工 事 場 所	白石市小原字上台 地内ほか										
工 事 概 要	勘七橋(市道江志前材木岩線) 橋長L=5.8m 幅員W=7.0(7.8)m 排水施設工 L=4m ひび割れ補修工 N=1構造物 断面修復工(左官工法) N=1構造物 表面含侵工 A=75㎡ 水切工 L=12m 仮設工 一式 無名橋2号(市道七里沢線) 橋長L=5.4m 幅員W=3.0(3.4)m 橋梁地覆補修工 V=0.3㎡ 断面修復工(左官工法) N=1構造物 水切工 L=10m 仮設工 一式										
工 期	自 令和 年 月 日 至 令和 9 年 1 月 29 日										

設計内訳書（勘七橋（市道江志前材木岩線））

工事名	令和8年度 市道江志前材木岩線ほか1路線（勘七橋ほか1橋）橋梁修繕工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
橋梁保全工事							
		式	1				
橋梁附属物工							
		式	1				
排水施設工							
		式	1				
排水管撤去	管規格:VP管						単 1号
		m	0.6				
現場発生品運搬	発生材種類:廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類						単 2号
		kg	0.7				
処分費	発生材種類:廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類						単 3号
		kg	0.7				
排水管	管規格:鋼管						単 4号
		m	4				
橋梁用防護柵工							
		式	1				
部材撤去							単 5号
		m	13				
部材設置							単 6号
		m	13				
橋梁補修工							
		式	1				
ひび割れ補修工							
		式	1				
充てん工法	1構造物当り補修延べ延長:20m未満, 材料種類:ポリマーモメントモルタル系						単 7号
		構造物	1				

設計内訳書（勘七橋（市道江志前材木岩線））

工事名	令和8年度 市道江志前材木岩線ほか1路線（勘七橋ほか1橋）橋梁修繕工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
低圧注入工法	1構造物当り補修延べ延長:25m未満, 材料種類:エポキシ樹脂系						単 8号
		構造物	1				
断面修復工							
		式	1				
左官工法	1構造物当り修復延べ体積:0.39m3, 材料種類:ポリマーセメントモルタル, 鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理:有り						単 9号
		構造物	1				
コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)							単 10号
		m3	0.4				
処分費	殻種別:コンクリート殻(無筋)						単 11号
		m3	0.4				
伸縮目地補修工							
		式	1				
目地撤去							単 12号
		m	6				
目地設置	材料種類:シリコン系シール材						単 13号
		m	6				
水切工							
		式	1				
水切り材設置	規格:FRP L型						単 14号
		m	12				
表面含侵工							
		式	1				
下地処理							単 15号
		m2	75				
含侵材塗布	種類:ケイ酸塩系						単 16号
		m2	75				

設計内訳書（勘七橋（市道江志前材木岩線））

工事名	令和8年度 市道江志前材木岩線ほか1路線（勘七橋ほか1橋）橋梁修繕工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
現場塗装工							
		式	1				
橋梁塗装工							
		式	1				
下地処理							単 17号
		m2	2				
下塗	塗装種別:弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料, 塗装回数:3回						単 18号
		m2	2				
中塗	塗装種別:弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 白色, 塗装回数:1回						単 19号
		m2	2				
上塗	塗装種別:弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 白色, 塗装回数:1回						単 20号
		m2	2				
仮設工							
		式	1				
足場工							
		式	1				
吊足場	足場種類:タイプ A+B						単 21号
		m2	40				
交通管理工							
		式	1				
交通誘導警備員							単 22号
		人日					
直接工事費							
		式	1				
共通仮設							
		式	1				

設計内訳書（勘七橋(市道江志前材木岩線)）

工事名	令和8年度 市道江志前材木岩線ほか1路線（勘七橋ほか1橋）橋梁修繕工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
共通仮設費							
		式	1				
技術管理費							
		式	1				
鉄筋探査	上向き						単 23号
		m2	2				
現場環境改善費							
		式	1				
現場環境改善費（率計上）							
		式	1				
共通仮設費（率計上）							
		式	1				
純工事費							
		式	1				
現場管理費							
		式	1				
工事原価							
		式	1				
一般管理費等							
		式	1				
工事価格							
		式	1				
消費税額及び地方消費税額							
		式	1				
工事費計							
		式	1				

設計内訳書（無名橋2号(市道七里沢線)）

工事名	令和8年度 市道江志前材木岩線ほか1路線（勘七橋ほか1橋）橋梁修繕工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
橋梁保全工事							
		式	1				
排水構造物工 (橋面補修工)							
		式	1				
作業土工							
		式	1				
床掘り	土質:土砂						単 24号
		m3	6				
埋戻し	土質区分:土砂, 土質:土砂						単 25号
		m3	3				
土砂等運搬	土質:土砂(岩塊・玉石混り土含む)						単 26号
		m3	3				
整地	作業区分:残土受入れ地での処理						単 27号
		m3	3				
側溝工							
		式	1				
側溝基礎	幅:55cm, 高さ:10cm, コンクリート規格:18-8-40-60%						単 28号
		m	2				
プレキャストU型側溝	U型側溝規格:3種300B						単 29号
		m	2				
側溝蓋	蓋種類:300用 横断 T-25						単 30号
		枚	2				
集水桝・マンホール工							
		式	1				
現場打ち集水桝	集水桝・街渠桝種類:現場打材, コンクリート規格:各種, 法面作業補正:無し						単 31号
		箇所	2				

設計内訳書（無名橋2号(市道七里沢線)）

工事名	令和8年度 市道江志前材木岩線ほか1路線（勘七橋ほか1橋）橋梁修繕工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
蓋	蓋種類:300×300 グレチンガ T-25						単 32号
		枚	2				
橋梁補修工							
		式	1				
橋梁地覆補修工							
		式	1				
橋梁地覆とりこわし							単 33号
		m3	0.3				
コンクリート殻積込・運搬							単 34号
		m3	0.3				
処分費	殻種別:コンクリート殻(有筋)						単 35号
		m3	0.3				
コンクリートアンカー	規格:M10						単 36号
		本	76				
鉄筋	鉄筋規格:SD345 D13						単 37号
		t	0.04				
排水管	管規格:VP						単 38号
		本	4				
コンクリート (膨張材含む)	形状寸法:200×150, コンクリート規格:24-12-25 (20)-55 %						単 39号
		m3	0.3				
水切工							
		式	1				
水切り材設置	規格:FRP L型						単 40号
		m	10				
断面修復工							
		式	1				

設計内訳書（無名橋2号(市道七里沢線)）

工事名	令和8年度 市道江志前材木岩線ほか1路線（勘七橋ほか1橋）橋梁修繕工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
左官工法	1構造物当り修復延べ体積:0.49m3, 材料種類:ポリマーセメントモルタル, 鉄筋レン・鉄筋防錆処理:有り						単 41号
		構造物	1				
コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)							単 42号
		m3	0.5				
処分費	殻種別:コンクリート殻(無筋)						単 43号
		m3	0.5				
仮設工							
		式	1				
足場工							
		式	1				
吊足場	足場種類:タイ7 A1						単 44号
		m2	20				
直接工事費							
		式	1				
共通仮設							
		式	1				
共通仮設費							
		式	1				
技術管理費							
		式	1				
鉄筋探査							単 45号
		m2	3				
現場環境改善費							
		式	1				
現場環境改善費（率計上）							
		式	1				

設計内訳書（無名橋2号(市道七里沢線)）

工事名	令和8年度 市道江志前材木岩線ほか1路線（勘七橋ほか1橋）橋梁修繕工事				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
共通仮設費（率計上）							
		式	1				
純工事費							
		式	1				
現場管理費							
		式	1				
工事原価							
		式	1				
一般管理費等							
		式	1				
工事価格							
		式	1				
消費税額及び地方消費税額							
		式	1				
工事費計							
		式	1				

参 考 資 料

参考資料は、設計図書ではなく、設計図書のほかに発注者の標準的な考え方としての資料に過ぎず、入札参加者等への適正・迅速な業務費の見積に供するものである。

1 次単価表

単 1号	排水管撤去	管規格:VP管	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
排水管撤去工 VP管							単 46号	
			m	1				
合計								
単価							円/m	

1 次単価表

単 2号	現場発生品運搬	発生材種類:廃プラスチック類	単位	kg	単位数量	1,000	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
現場発生品及び支給品運搬		クレーン装置付2t積、吊能力2.9t, 有り, 5 2.5km以下						
			t	1				
現場発生品及び支給品積込・荷卸		クレーン装置付2t積、吊能力2.9t						
			t	1				
合計								
単価							円/kg	

1 次単価表

単 3号	処分費	発生材種類:廃プラスチック類	単位	kg	単位数量	1,000	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費(t)		無					単 47号	
			t	1				
合計								
単価							円/kg	

1 次単価表

単 4号	排水管	管規格:鋼管	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
排水管設置		有り						
			m	1				
排水管(材料費)								
			m	1				
合計								
単価							円/m	

1 次単価表

単 5号	部材撤去		単位	m	単位数量	12.8	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
部材撤去(レール撤去)		路側用A・B・C種(旧Ap・Bp・Cp種), 無, 無					単 48号	
			m	12.8				
スクラップ°							単 49号	
			t	0.45				
合計								
単価							円/m	

1 次単価表

単 6号	部材設置		単位	m	単位数量	12.8	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
部材設置(レール設置)		手間のみ, 路側用A・B・C種, 無, 無, 無					単 50号	
			m	12.8				
材料費							単 51号	
			式	1				
合計								
単価							円/m	

1 次単価表

単 7号	充てん工法	1構造物当り補修延べ延長:20m未満, 材料種類:ホ リマーセメントモルタル系	単位	構造物	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
ひび割れ補修工(充てん工法)		20m未満, 0. 3kg					単 52号	
			構造物	1				
合計								
単価							円／構造物	

1 次単価表

単 8号	低圧注入工法	1構造物当り補修延べ延長:25m未満, 材料種類:エポキシ樹脂系	単位	構造物	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
ひび割れ補修工(低圧注入工法)		25m未満, 0. 04kg, 0. 3kg, 7個					単 53号	
			構造物	1				
合計								
単価							円／構造物	

1 次単価表

単 9号	左官工法	1構造物当り修復延べ体積:0.39m3, 材料種類:ホ [○] リマーセメントモルタル, 鉄筋 ^ケ レン・ 鉄筋防錆処理:有り	単位	構造物	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
断面修復工(左官工法)		有り, 0.1m3以上, 0.39m3					単 54号	
			構造物	1				
合計								
単価							円／構造物	

1 次単価表

単 10号	コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)		単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)		無し, 11.5km以下, 良好					単 55号	
			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単 11号	処分費	殻種別:コンクリート殻(無筋)	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費(m3)		無					単 56号	
			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単 12号	目地撤去		単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
既設目地撤去工							単 57号	
			m	1				
合計								
単価							円／m	

1 次単価表

単 13号	目地設置	材料種類:シリコン系シール材	単位	m	単位数量	6.1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
シール材								
			m	6.1				
橋梁用伸縮装置 シール材 シリコン系 プライマー含む								
			L	2.4				
橋梁用伸縮装置 バックアップ材 ウレタンフォーム								
			L	6.1				
合計								
単価							円/m	

1 次単価表

単 14号	水切り材設置	規格:FRP L型	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
水切り材設置							単 58号	
			m	1				
水切り材 FRP L型 60×50×1500 アンカボルト含む								
			m	1				
合計								
単価							円／m	

1 次単価表

単 15号	下地処理		単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
下地処理(表面含浸)		無し, 無し, 無し					単 59号	
			m2	1				
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表

単 16号	含浸材塗布	種類:ケイ酸塩系	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
含浸材塗布		無し, 無し, 無, 表面含浸材 (kg), 0.2kg					単 60号	
			m2	1				
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表

単 17号	下地処理		単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
下地調整工 (小規模)							単 61号	
			m2	1				
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表

単 18号	下塗	塗装種別:弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料, 塗装回数:3回	単位	m2	単位数量	2. 2	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
下塗り (小規模)							単 62号	
			m2	6. 6				
弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料 下塗用								
			kg	5				
合計								
単価							円/m2	

1 次単価表

単 19号	中塗	塗装種別:弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 白色, 塗装回数:1回	単位	m2	単位数量	2. 2	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
中塗り (小規模)							単 63号	
			m2	2. 2				
弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 中塗用 白色								
			kg	5				
合計								
単価							円/m2	

1 次単価表

単 20号	上塗	塗装種別:弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 白色, 塗装回数:1回	単位	m2	単位数量	2.2	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
上塗り (小規模)							単 64号	
			m2	2.2				
弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 上塗用 白色								
			kg	3				
合計								
単価							円/m2	

1 次単価表

単 21号	吊足場	足場種類:タイプ A+B	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
吊足場 タイプ A1							単 65号	
			m2	1				
床面シート張防護							単 66号	
			m2	1				
朝顔 タイプ B							単 67号	
			m2	1				
板張防護工 タイプ B							単 68号	
			m2	1				
シート張防護工 タイプ B							単 69号	
			m2	1				
合計								
単価							円/m2	

1 次単価表

単 22号	交通誘導警備員		単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B							単 70号	
			人日					
合計								
単価							円／人日	

1 次単価表

単 23号	鉄筋探査	上向き	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
極小規模鉄筋探査工 上向き							単 71号	
			m2	1				
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表

単 24号	床掘り	土質:土砂	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
床掘り		土砂, 上記以外(小規模), 全ての費用						
			m3	1				
合計								
単価							円/m3	

1 次単価表

単 25号	埋戻し	土質区分:土砂, 土質:土砂	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
埋戻し		上記以外(小規模), 土砂, 全ての費用						
			m3	1				
合計								
単価							円/m3	

1 次単価表

単 26号	土砂等運搬	土質:土砂(岩塊・玉石混り土含む)	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土砂等運搬		小規模,バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む),無し,19.0km以下						
			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単 27号	整地	作業区分:残土受入れ地での処理	単位	m3	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
整地		残土受入れ地での処理						
			m3	10				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単 28号	側溝基礎	幅:55cm, 高さ:10cm, コンクリート規格:18-8-40-60%	単位	m	単位数量	2.4	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
コンクリート		無筋・鉄筋構造物, 人力打設, 18-8-40-60%, 一般養生, 無し, 全ての費用						
			m3	0.2				
型枠		一般型枠, 均しコンクリート						
			m2	0.4				
合計								
単価							円／m	

1 次単価表

単 29号	プレキャストU型側溝	U型側溝規格:3種300B	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
U型側溝		据付け,無し,無し,道路用鉄筋Co側溝3種 JIS A 5372,300B 300×400×2000,無し,無し,有り,再生クラッシュラン					単 72号	
			m	1				
合計								
単価							円/m	

1 次単価表

単 30号	側溝蓋	蓋種類:300用 横断 T-25	単位	枚	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
蓋版		据付け,無し,蓋版(各種),40を超え170kg/枚以下,無し,無し					単 73号	
			枚	1				
合計								
単価							円/枚	

1 次単価表

単 31号	現場打ち集水桝	集水桝・街渠桝種類:現場打材,コンクリート規格:各種,法面作業補正:無し	単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
現場打ち集水桝・街渠桝(本体)		各種, 0. 20m3以上0. 22m3以下, 人力打設, 一般養生・特殊養生(練炭)						
			箇所	1				
合計								
単価							円／箇所	

1 次単価表

単 32号	蓋	蓋種類:300×300 グレチンク T-25	単位	枚	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
蓋版							単 74号	
			枚	1				
合計								
単価							円/枚	

1 次単価表

単 33号	橋梁地覆とりこわし		単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
とりこわし		全ての費用						
			m3	1				
合計								
単価							円/m3	

1 次単価表

単 34号	コンクリート殻積込・運搬		単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)		無し, 16.5km以下, 普通					単 75号	
			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単 35号	処分費	殻種別:コンクリート殻(有筋)	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費(m3)		無					単 76号	
			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単 36号	コンクリートアンカー	規格:M10	単位	本	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
アンカーボルト設置		有					単 77号	
			本	1				
合計								
単価							円／本	

1 次単価表

単 37号	鉄筋	鉄筋規格:SD345 D13	単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
鉄筋		SD345 D13, 全ての費用						
			t	1				
合計								
単価							円／t	

1 次単価表

単 38号	排水管	管規格:VP	単位	本	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
硬質塩化ビニル管(一般管) VP-75								
			m	0.2				
合計								
単価							円/本	

1 次単価表

単 39号	コンクリート	形状寸法:200×150, コンクリート規格:24-12-25(20)-55%	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
コンクリート		24-12-25(20)-55%, 有り, 全ての費用						
			m3	1				
膨張材								
			kg	30				
合計								
単価							円/m3	

1 次単価表

単 40号	水切り材設置	規格:FRP L型	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
水切り材設置							単 58号	
			m	1				
水切り材 FRP L型 60×50×1500 アンカーボルト含む								
			m	1				
合計								
単価							円／m	

1 次単価表

単 41号	左官工法	1構造物当り修復延べ体積:0.49m3, 材料種類:ポ リマーセメントモルタル, 鉄筋ケレン・ 鉄筋防錆処理:有り	単位	構造物	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
断面修復工(左官工法)		有り, 0.1m3以上, 0.49m3					単 78号	
			構造物	1				
合計								
単価							円／構造物	

1 次単価表

単 42号	コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)		単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)		無し, 16.5km以下, 普通					単 75号	
			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単 43号	処分費	殻種別:コンクリート殻(無筋)	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費(m3)		無					単 56号	
			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単 44号	吊足場	足場種類:タイ° A1	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
吊足場 タイ° A1							単 79号	
			m2	1				
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表

単 45号	鉄筋探査		単位	m2	単位数量	3. 4	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
極小規模鉄筋探査工 上向き							単 80号	
			m2	1. 9				
極小規模鉄筋探査工 下向き							単 81号	
			m2	1. 5				
合計								
単価							円／m2	

2 次単価表

単 46号	排水管撤去工 VP管		単位	m	単位数量	10	単価	
		名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役								
			人					
特殊作業員								
			人					
普通作業員								
			人					
諸雑費(率+まるめ)								
			式	1				
合計								
単価							円／m	

2 次単価表

単 47号	処分費(t)	無	単位	t	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 廃プラ								
			t	100				
合計								
単価							円/t	

2 次単価表

単 48号	部材撤去(レール撤去)	路側用A・B・C種(旧Ap・Bp・Cp種), 無, 無	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
ガードレール部材撤去工 レール(耐雪型含) 路側用A・B・C 歩車道境界旧ApBpCp								
			m	1				
合計								
単価							円/m	

2 次単価表

単 49号	スクラップ°		単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
スクラップ° ヘビ- H3								
			t	-1				
合計								
単価							円／t	

2 次単価表

単 50号	部材設置(レール設置)	手間のみ, 路側用A・B・C種, 無, 無, 無	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
ガードレール部材設置工 レール(耐雪型含) 路側用 A・B・C種								
			m	1				
合計								
単価							円／m	

2 次単価表

単 51号	材料費		単位	式	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
袖レール(巻袖 塗装) C型 2.3×382×660								
			枚	4				
笠木(塗装) A・B・C 3.2×150×50×2000								
			本	2				
レール(塗装) C・S型 2.3×350×50×4330								
			枚	2				
レール(塗装) C・S型 2.3×350×50×2330								
			枚	2				
ボルト・ナット(メッキ) B・C用 M20×145								
			本	8				
ボルト・ナット(メッキ) A・B・C・S用 M16×35								
			本	40				
合計								

2 次単価表

単 52号	ひび割れ補修工(充てん工法)	20m未満, 0. 3kg	単位	構造物	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役								
			人					
特殊作業員								
			人					
普通作業員								
			人					
材料費 ポ リマーセメントモルタル系								
			kg	0. 36				
諸雑費(率+まるめ)								
			式	1				
合計								
単価							円／構造物	

2 次単価表

単 53号	ひび割れ補修工(低圧注入工法)	25m未満, 0. 04kg, 0. 3kg, 7個	単位	構造物	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役								
			人					
特殊作業員								
			人					
普通作業員								
			人					
注入材 ポ ^レ キシ								
			kg	0. 04				
シール材 ポ ^レ キシ								
			kg	0. 411				
材料費 注入器具								
			個	7				
諸雑費(率+まるめ)								
			式	1				
合計								
単価							円／構造物	

2 次単価表

単 54号	断面修復工(左官工法)	有り, 0. 1m3以上, 0. 39m3	単位	構造物	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役								
			人					
特殊作業員								
			人					
普通作業員								
			人					
材料費 ボ リマーセメントモルタル								
			m3	0. 46				
諸雑費(率+まるめ)								
			式	1				
合計								
単価							円／構造物	

2 次単価表

単 55号	コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)	無し, 11.5km以下, 良好	単位	m3	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
普通作業員								
			人					
ダンプトラック運転		良好					単 82号	
			日					
諸雑費(まるめ)								
			式	1				
合計								
単価							円／m3	

2 次単価表

単 56号	処分費 (m3)	無	単位	m3	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 コンクリート殻 (無筋)								
			m3	100				
合計								
単価							円／m3	

2 次単価表

単 57号	既設目地撤去工		単位	m	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役								
			人					
普通作業員								
			人					
合計								
単価							円／m	

2 次単価表

単 58号	水切り材設置		単位	m	単位数量	59.7	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役								
			人					
特殊作業員								
			人					
普通作業員								
			人					
諸雑費(率+まるめ)								
			式	1				
合計								
単価							円/m	

2 次単価表

単 59号	下地処理(表面含浸)	無し, 無し, 無	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
表面含浸工 下地処理 高所作業車無 制約無 昼間								
			m2	1				
合計								
単価							円／m2	

2 次単価表

単 60号	含浸材塗布	無し, 無し, 無, 表面含浸材(kg), 0.2kg	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
表面含浸工 含浸材塗布 高所作業車無 制約無 昼間								
			m2	1				
表面含浸材 ㄐ酸塩系								
			kg	0.2				
合計								
単価							円／m2	

2 次単価表

単 61号	下地調整工 (小規模)		単位	m2	単位数量	7.6	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
橋りょう塗装工								
			人					
諸雑費(率+まるめ)								
			式	1				
合計								
単価							円／m2	

2 次単価表

単 62号	下塗り (小規模)		単位	m2	単位数量	58.6	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
橋りょう塗装工								
			人					
合計								
単価							円／m2	

2 次単価表

単 63号	中塗り (小規模)		単位	m2	単位数量	58.6	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
橋りょう塗装工								
			人					
合計								
単価							円／m2	

2 次単価表

単 64号	上塗り (小規模)		単位	m2	単位数量	58.6	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
橋りょう塗装工								
			人					
合計								
単価							円／m2	

2 次単価表

単 65号	吊足場 タイプ A1		単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
橋りょう特殊工								
			人					
吊足場損料 タイプ A1								
			月					
合計								
単価							円／m2	

2 次単価表

単 66号	床面シート張防護		単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
橋りょう特殊工								
			人					
床面シート張防護損料								
			月					
合計								
単価							円／m2	

2 次単価表

単 67号	朝顔 タイプ B		単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
橋りょう特殊工								
			人					
朝顔損料 タイプ B								
			月					
合計								
単価							円／m2	

2 次単価表

単 68号	板張防護工 タイプ B		単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
橋りょう特殊工								
			人					
板張防護工損料 タイプ B								
			月					
合計								
単価							円／m2	

2 次単価表

単 69号	シート張防護工 タイプ B		単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
橋りょう特殊工								
			人					
シート張防護工損料工 タイプ B								
			月					
合計								
単価							円／m2	

2 次単価表

単 70号	交通誘導警備員B		単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B								
			人					
諸雑費(まるめ)								
			式	1				
合計								
単価							円／人日	

2 次単価表

単 71号	極小規模鉄筋探査工 上向き		単位	m2	単位数量	1.5	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
技師 (A)								
			人					
技師 (B)								
			人					
技師 (C)								
			人					
諸雑費 (率+まるめ)								
			式	1				
合計								
単価							円／m2	

2 次単価表

単 72号	U型側溝	据付け, 無し, 無し, 道路用鉄筋Co側溝3種 JIS A 5372, 300B 300×400×2000, 無し, 無し, 有り, 再生クラッシュラン	単位	m	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
U型側溝 昼間 L2000 1000kg以下 制約無								
			m	10				
道路用鉄筋コンクリート側溝 3種 300B 300×400×2000								
			個	5				
再生クラッシュラン RC-40								
			m3	1.08				
諸雑費(まるめ)								
			式	1				
合計								
単価							円/m	

2 次単価表

単 73号	蓋版	据付け,無し,蓋版(各種),40を超え170kg/枚以下,無し,無し	単位	枚	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
蓋版コンクリート・鋼製 昼間 170kg以下 制約無								
			枚	100				
側溝蓋 300用 横断 T-25 995×400×50								
			枚	100				
諸雑費(まるめ)								
			式	1				
合計								
単価							円/枚	

2 次単価表

単 74号	蓋版		単位	枚	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
蓋版		据付け, 無し, 蓋版(各種), 40kg/枚以下, 無し, 無し					単 83号	
			枚	1				
合計								
単価							円/枚	

2 次単価表

単 75号	コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)	無し, 16.5km以下, 普通	単位	m3	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
普通作業員								
			人					
ダンプトラック運転		普通					単 84号	
			日					
諸雑費(まるめ)								
			式	1				
合計								
単価							円／m3	

2 次単価表

単 76号	処分費 (m3)	無	単位	m3	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 コンクリート殻 (有筋)								
			m3	100				
合計								
単価							円／m3	

2 次単価表

単 77号	アンカーボルト設置	有	単位	本	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役								
			人					
特殊作業員								
			人					
普通作業員								
			人					
アンカーボルト M10×40 本体打込み式								
			本	100				
諸雑費(率+まるめ)								
			式	1				
合計								
単価							円／本	

2 次単価表

単 78号	断面修復工(左官工法)	有り, 0. 1m3以上, 0. 49m3	単位	構造物	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役								
			人					
特殊作業員								
			人					
普通作業員								
			人					
材料費 ポ リマーセメントモルタル								
			m3	0. 578				
諸雑費(率+まるめ)								
			式	1				
合計								
単価							円／構造物	

2 次単価表

単 79号	吊足場 タイプ A1		単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
橋りょう特殊工								
			人					
吊足場損料 タイプ A1								
			月					
合計								
単価							円／m2	

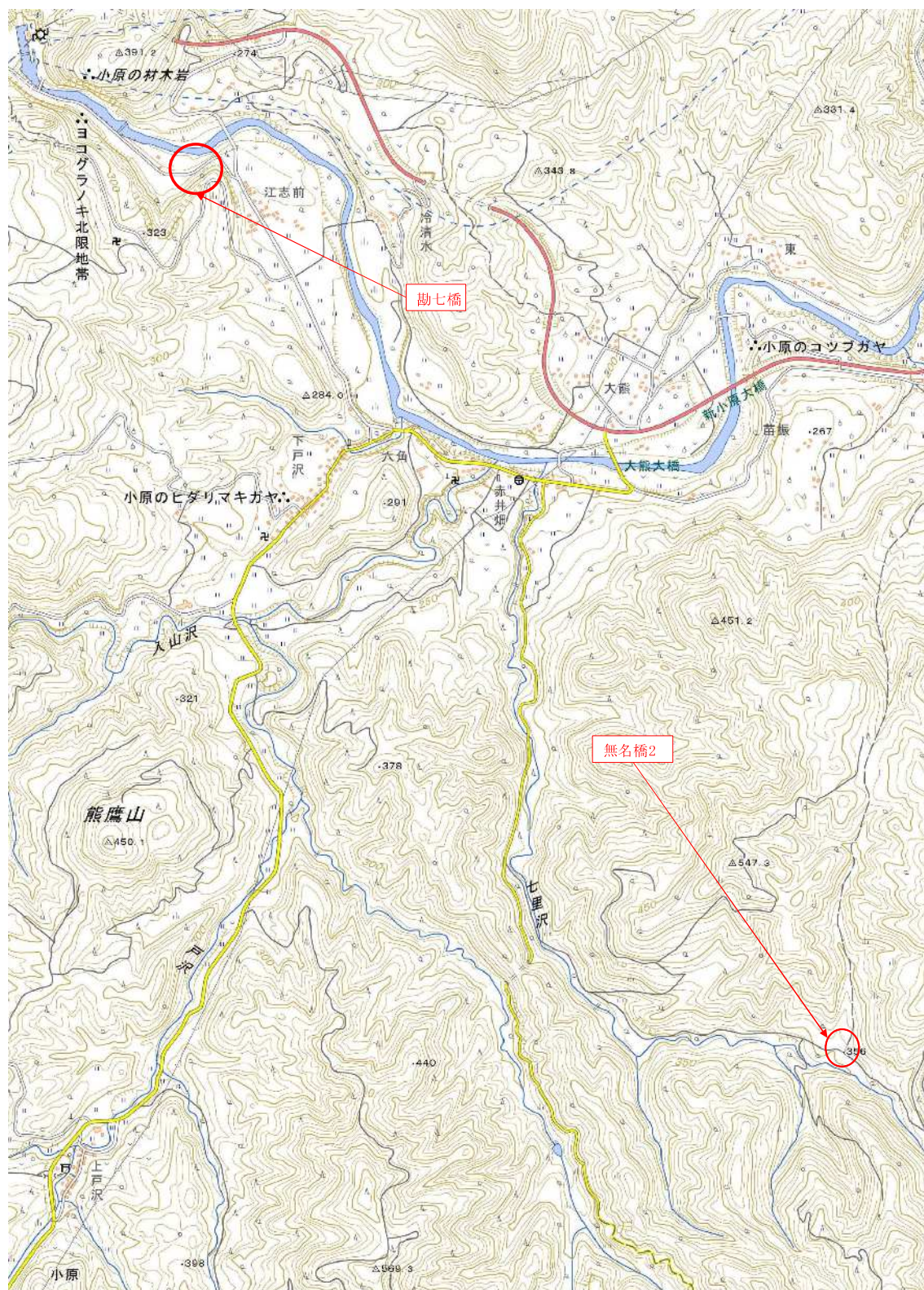
2 次単価表

単 80号	極小規模鉄筋探查工 上向き		単位	m2	単位数量	3. 2	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
技師 (A)								
			人					
技師 (B)								
			人					
技師 (C)								
			人					
諸雑費 (率+まるめ)								
			式	1				
合計								
単価							円／m2	

2 次単価表

単 81号	極小規模鉄筋探査工 下向き		単位	m2	単位数量	2. 6	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
技師 (A)								
			人					
技師 (B)								
			人					
技師 (C)								
			人					
諸雑費 (率+まるめ)								
			式	1				
合計								
単価							円／m2	

施工位置図



令和8年度

市道江志前材木岩線ほか1路線（勘七橋ほか1橋）橋梁修繕工事

【 実 施 】

設 計 図 面

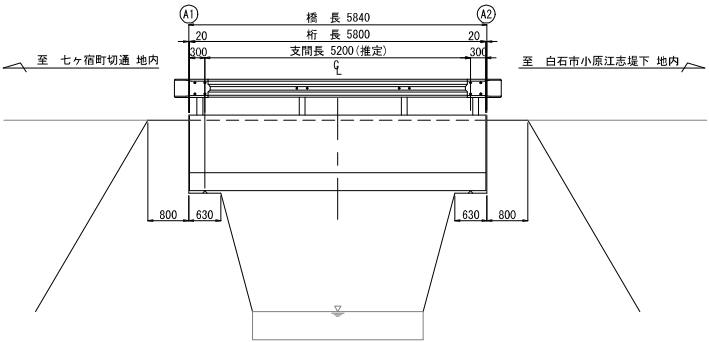
白 石 市

令和8年度 市道江志前材木岩線ほか1路線（勘七橋ほか1橋）橋梁修繕工事

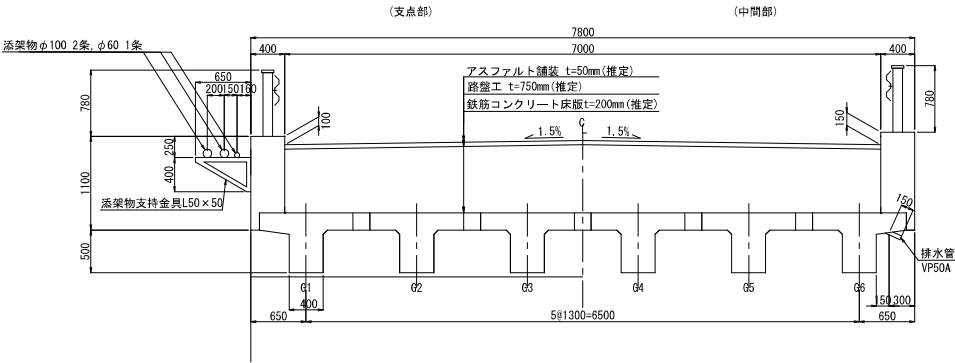
図 面 目 録							
図面番号	図 面 名	縮 尺	葉 数	図面番号	図 面 名	縮 尺	葉 数
1	勘七橋 現況一般図	図示	1				
2	勘七橋 補修一般図	図示	1				
3	勘七橋 上部工補修工図	図示	1				
4	勘七橋 下部工補修工図	図示	1				
5	勘七橋 伸縮目地補修工	図示	1				
6	勘七橋 防護柵部分取替工図(案)	図示	1				
7	勘七橋 排水装置補修工図	図示	1				
8	勘七橋 水切り設置工図	図示	1				
9	勘七橋 コンクリート表面含侵工図	図示	1				
10	勘七橋 施工計画図(案)	図示	1				
11	無名橋2号 現況一般図	図示	1				
12	無名橋2号 補修一般図	図示	1				
13	無名橋2号 上部工補修工図	図示	1				
14	無名橋2号 水切り設置工図	図示	1				
15	無名橋2号 地覆補修工図	図示	1				
16	無名橋2号 橋面補修工図	図示	1				
17	無名橋2号 施工計画図(案)	図示	1				

勘七橋 現況一般図

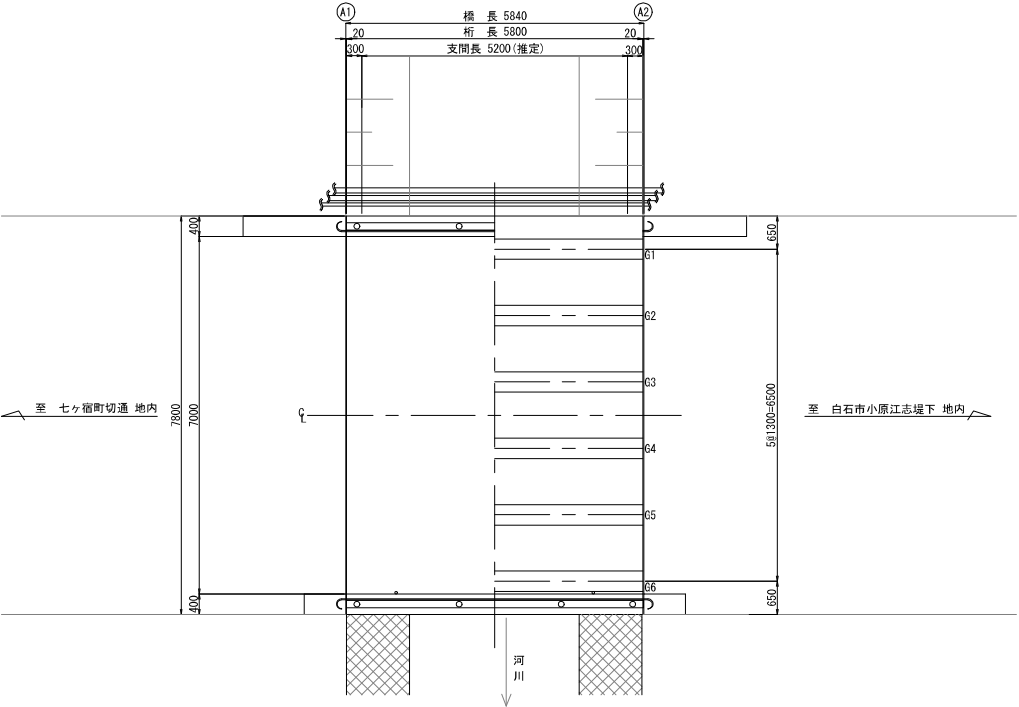
側面図 S=1:100



断面図 S=1:60



平面図 S=1:100



設計条件

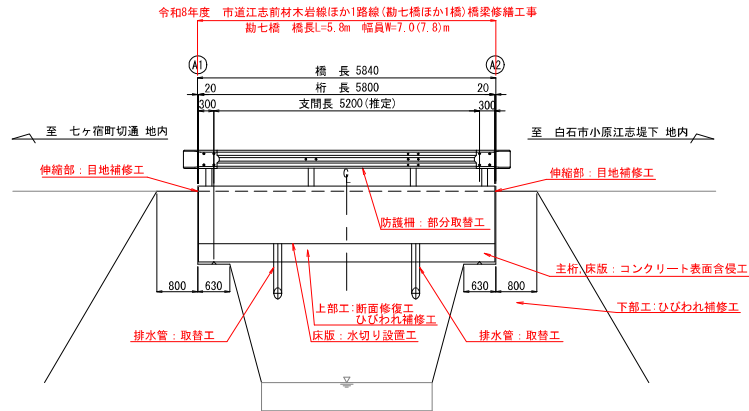
橋種	コンクリート橋
交差条件	河川
型式	単純RC桁コンクリート橋
橋長	5,840m
支間	5,200m(推定)
幅員	7,500m(有効7,000m)
桁角	90°
活荷重	不明
添架物	φ100 2条, φ60 1条
舗装	アスファルト舗装 t=50mm(推定)
床版	鉄筋コンクリート床版 t=200mm(推定)
躯体形式	橋台
基礎形式	橋台
適用方書	昭和43年道路橋設計示方書
竣工年	昭和45年

実施

工事番号	号
路線名	市道江志前材木岩線
施工地名	白石市小原字上台 地内ほか
工事名	令和8年度 市道江志前材木岩線区間1路線 (勘七橋ほか1区)橋梁修繕工事
図面名	勘七橋 現況一般図
縮尺	図示 位置
設計者	設計 年度
白石市	図番 1 / 17

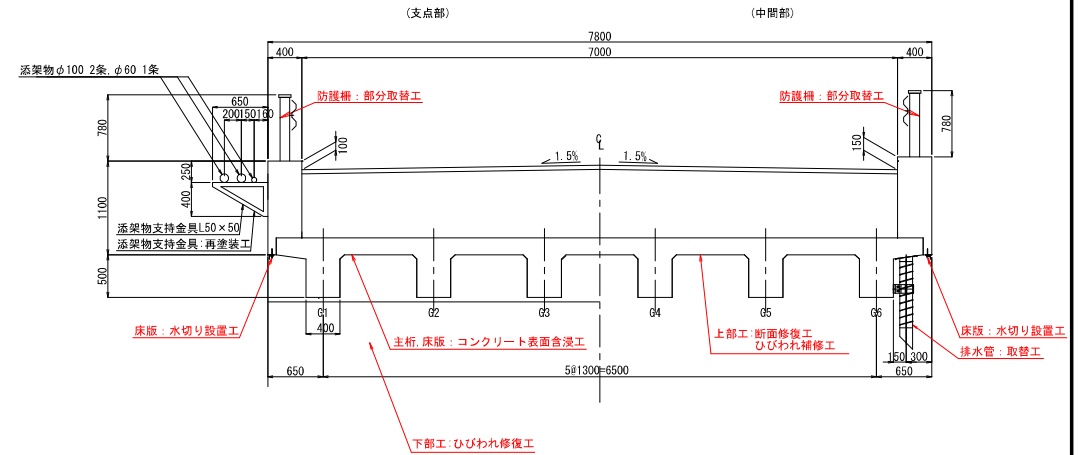
1. 本図面の断面形状及び寸法は、既往資料及び実測結果を基に復元したものである。
2. 施工関連諸寸法は、再度詳細調査を実施し、最終決定すること。

側面図 S=1:100

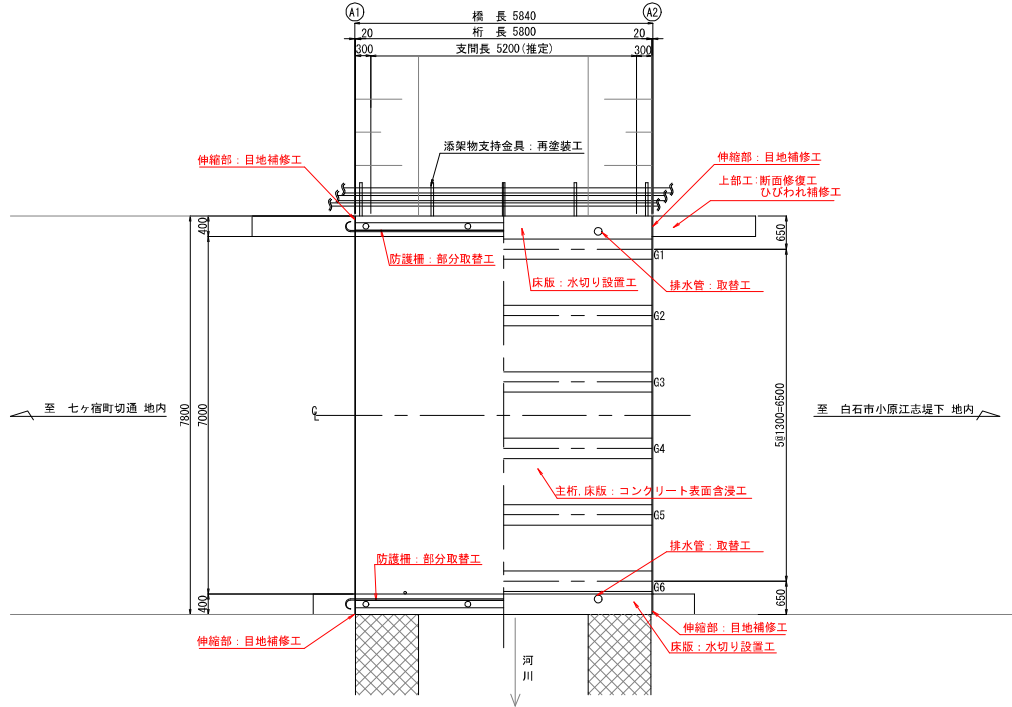


勘七橋 補修一般図

断面図 S=1:60



平面図 S=1:100



補修・補強項目一覧表

工 種	部 位	備 考
上部工補修工	主桁,床版,地覆	
水切り設置工	床版	
下部工補修工	A2部	
防護柵補修工	防護柵	
伸縮目地補修工	伸縮部 A1, A2	
添架物支持金具再塗装工	添架物支持金具	
排水管取替工	排水管	
コンクリート表面含浸工	床版	

実施

工事番号	号
路線名	市道江志前材木岩線
施工地名	白石市小原字上台 地内ほか
工事名	令和8年度 市道江志前材木岩線ほか1路線 (勘七橋ほか1橋)橋梁修繕工事
図面名	勘七橋 補修一般図
縮 尺	位置
設計者	設計 年度
白石市	図番 2 / 17

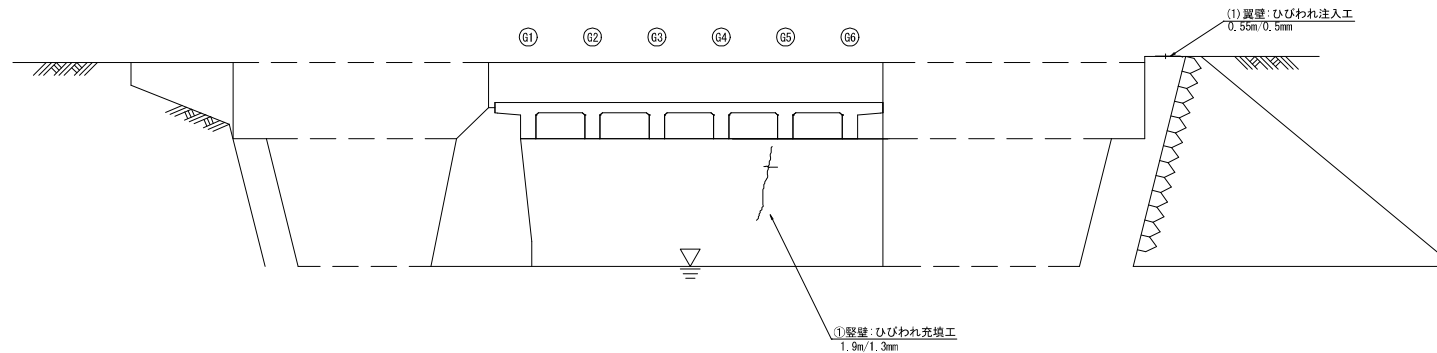
1. 本図面の断面形状及び寸法は、既往資料及び実測結果を基に復元したものである。
2. 施工関連諸寸法は、再度詳細調査を実施し、最終決定すること。

1. 本図面は既存資料と現地調査結果を基に作成したものである。
2. 施工に当たっては、現地調査、寸法計測を行い確認の上施工すること。
3. 鉄筋の損傷が著しい場合、発注者と協議の上対策を講ずること。
4. 健全な部分のコンクリートまでは取り取らない様、留意すること。
5. ひびわれに遊離石灰を含む損傷はひびわれ充填工とした。

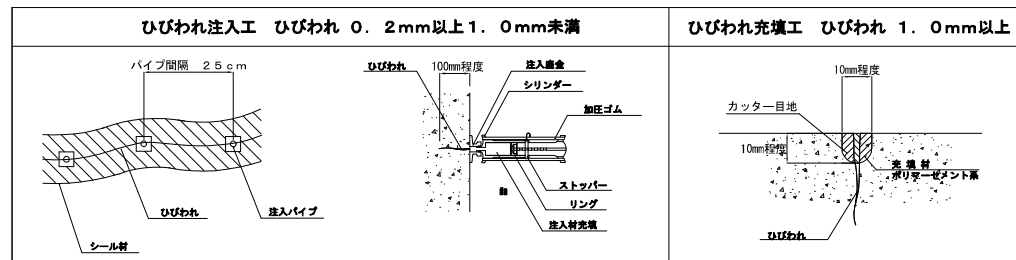
勘七橋 下部工補修工図

ひびわれ補修工図

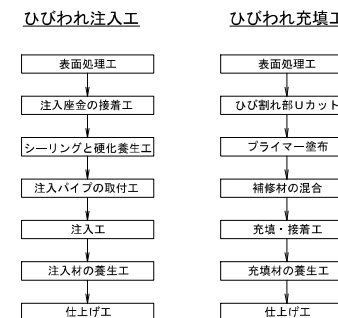
A2橋台 S=1:100



ひびわれ補修工詳細図 (参考図)



施工手順フロー



ひび割れ補修工数量表

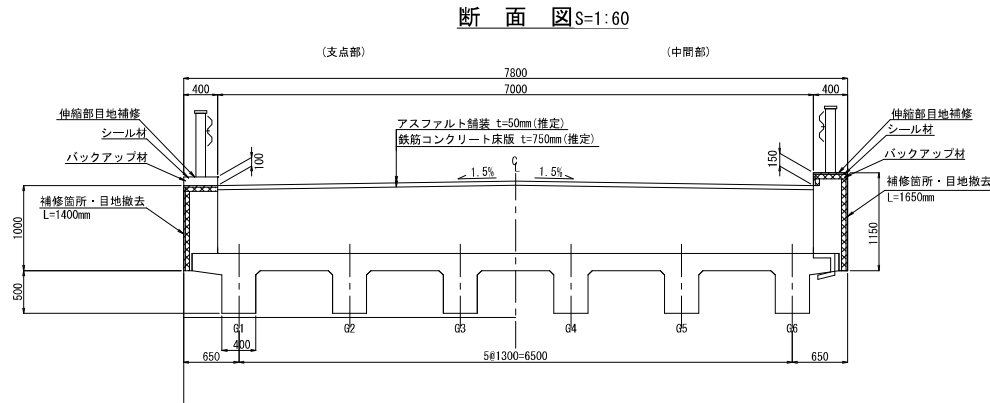
位置	単位	数量	摘要
A2橋台 (1)	m	0.55	0.50mm
合 計	m	0.55	ひびわれ注入工
A2橋台 ①	m	1.90	1.30mm
合 計	m	1.90	ひびわれ充填工

実施

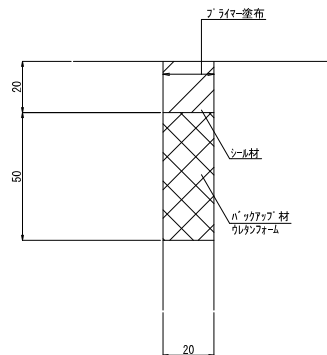
工事番号	号
路線名	市道江志前材木岩線
施工地名	白石市小原字上倉 地内保か
工事名	令和6年度 市道江志前材木岩線区間1路線 (勘七橋ほか1橋)橋梁修繕工事
図面名	勘七橋 下部工補修工図
縮尺	図示 位置
設計者	設計 年度
白石市	図番 4 / 17

1. 本図面の断面形状及び寸法は、既往資料及び実測結果を基に復元したものである。
2. 施工関連諸寸法は、再度詳細調査を実施し、最終決定すること。

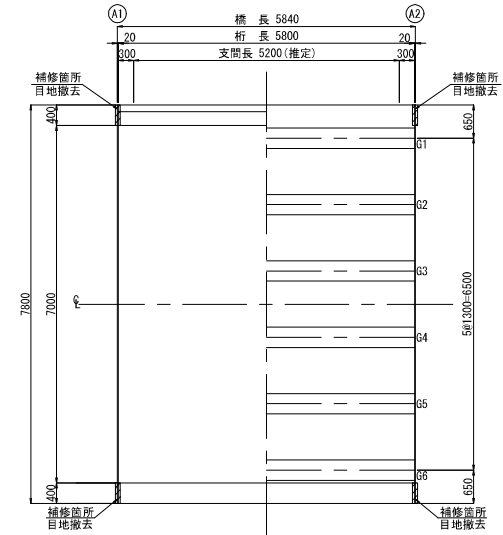
勘七橋 伸縮部目地補修工図



シーリング材充填詳細図 S=1:2

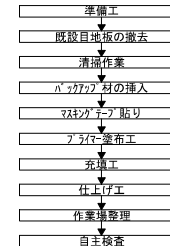


位置図 S=1:100



施工手順フロー

目地補修工



目地補修数量表

新設名称	材質	単位	数量	備考
プライマー		m2	0.1	
シーリング材	シリコン系シーリング材	L	2.4	
バックアップ材	ウレタンフォーム	L	6.1	
撤去名称				
既設目地材		m	6.1	

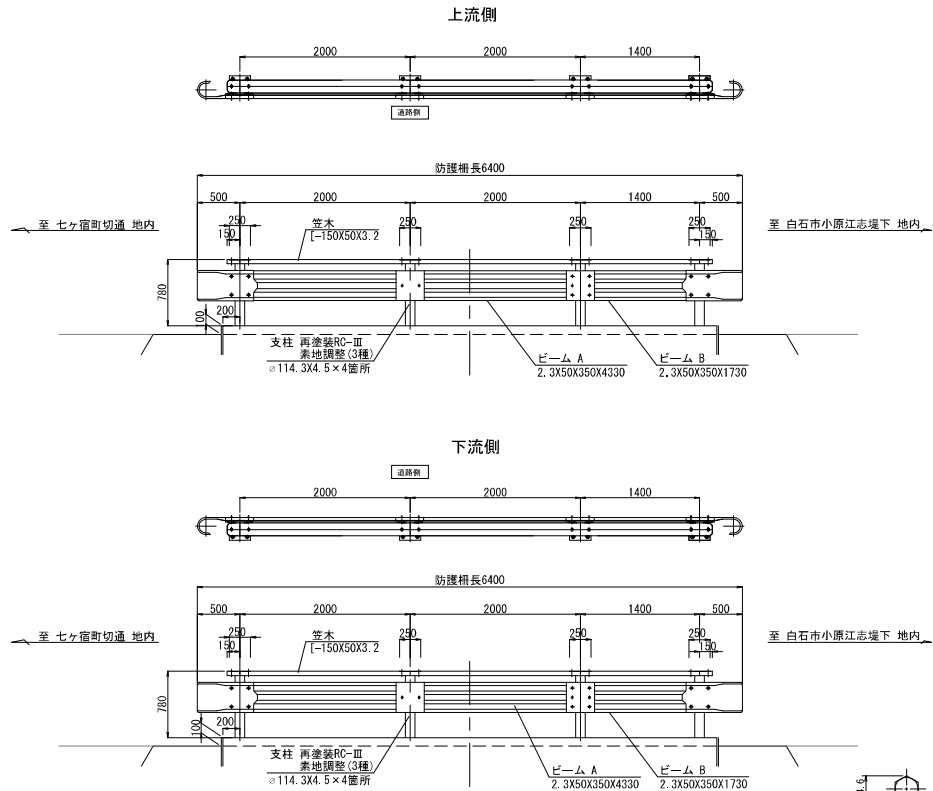
実施

工事番号	号
路線名	市道江志前村木岩線
施工地名	白石市小原字上台 地内ほか
工事名	令和6年度 市道江志前村木岩線ほか1路線 (勘七橋ほか1橋)橋梁修繕工事
図面名	勘七橋 伸縮部目地補修工図
縮尺	図示
設計者	位置 設計 年度
白石市	図番 5 / 17

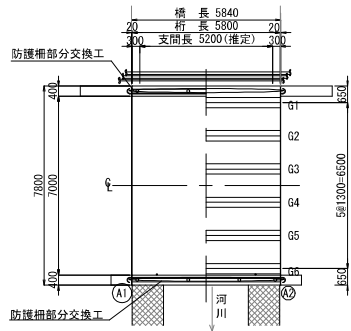
- 本図面の断面形状及び寸法は、既往資料及び実測結果を基に復元したものである。
- 施工関連諸寸法は、再度詳細調査を実施し、最終決定すること。

勘七橋 防護柵部分交換工図(案)

側面図 S=1:60



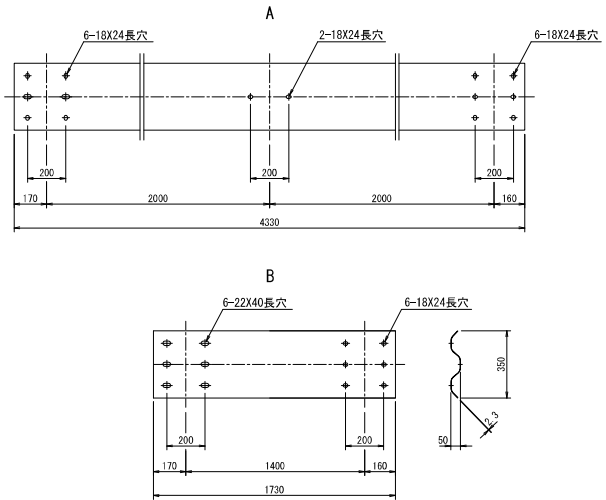
位置図 S=1:200



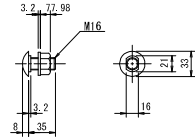
RC-III塗装系 (はけ、ローラー)

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m ²)	塗装間隔
素地調整	3 種		4時間以内
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 (鋼板露出部のみ)	(200)	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1日～10日
中 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	140	1日～10日
上 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	120	1日～10日

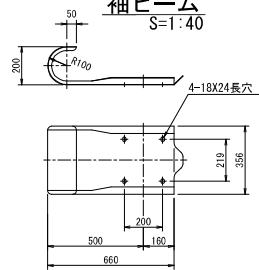
ビーム
S=1:40



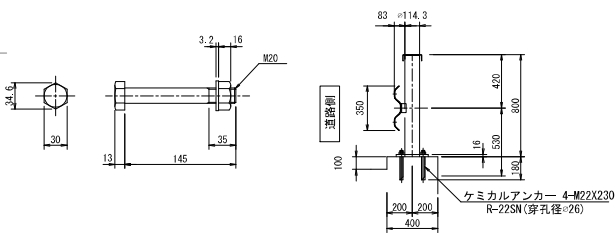
ビーム笠木取付用B.N.W. (6.8)
S=1:10



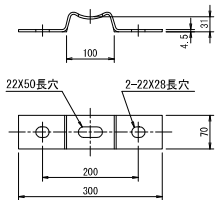
袖ビーム
S=1:40



ブラケット取付用B.N.W. (4.6)
S=1:10



ブラケット
S=1:16



注記：本図は道路側から見た図面である。

防護柵補修工数量表

種 別	規 格	単 位	数 量	備 考
新設数量				
袖ビーム		m	2.6	
ビーム	2.3X50X350X4330	m	8.7	
	2.3X50X350X1730	m	3.5	
ブラケット取り付け用B.N.W	M20	組	8	
ビーム取り付け用B.N.W	M16	組	40	
笠木	[150×50×3.2	m	11.4	
撤去数量				
防護柵長		m	12.8	
塗装塗替工				
支柱	φ114.3X4.5×8箇所	m ²	2.2	RC-III塗装
	φ114.3X4.5×8箇所	m ²	2.2	素地調整

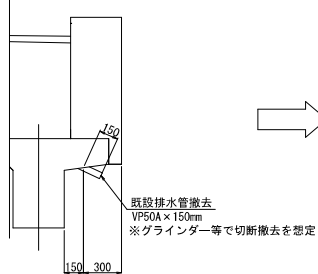
- 本図面の断面形状及び寸法は、既往資料及び実測結果を基に復元したものである。
- 施工関連諸寸法は、再度詳細調査を実施し、最終決定すること。

実施

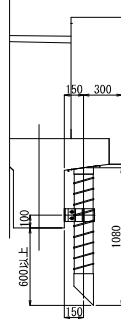
工事番号	号
路線名	市道江志前材木岩線
施工地名	白石市小原江志 地内江志
工事名	令和8年度 市道江志前材木岩線(1)路線 (勘七橋)から1路線 橋梁修繕工事
図面名	勘七橋 防護柵部分取替工図(案)
縮 尺	位 置
設 計 者	設 計 年 度
白 石 市	図 番 6 / 17

勘七橋 排水装置補修工図

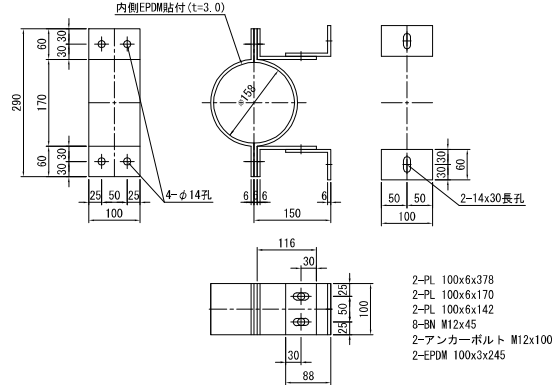
現況排水装置 S=1:40



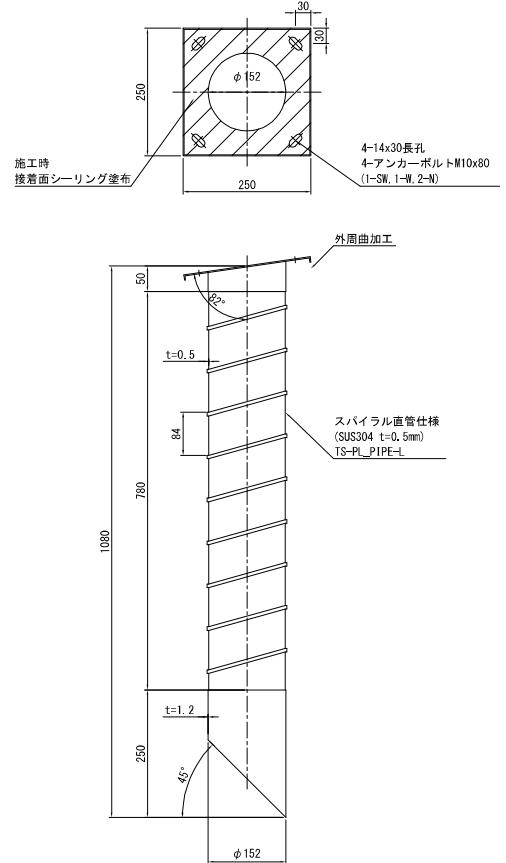
新設排水裝置 S=1:40



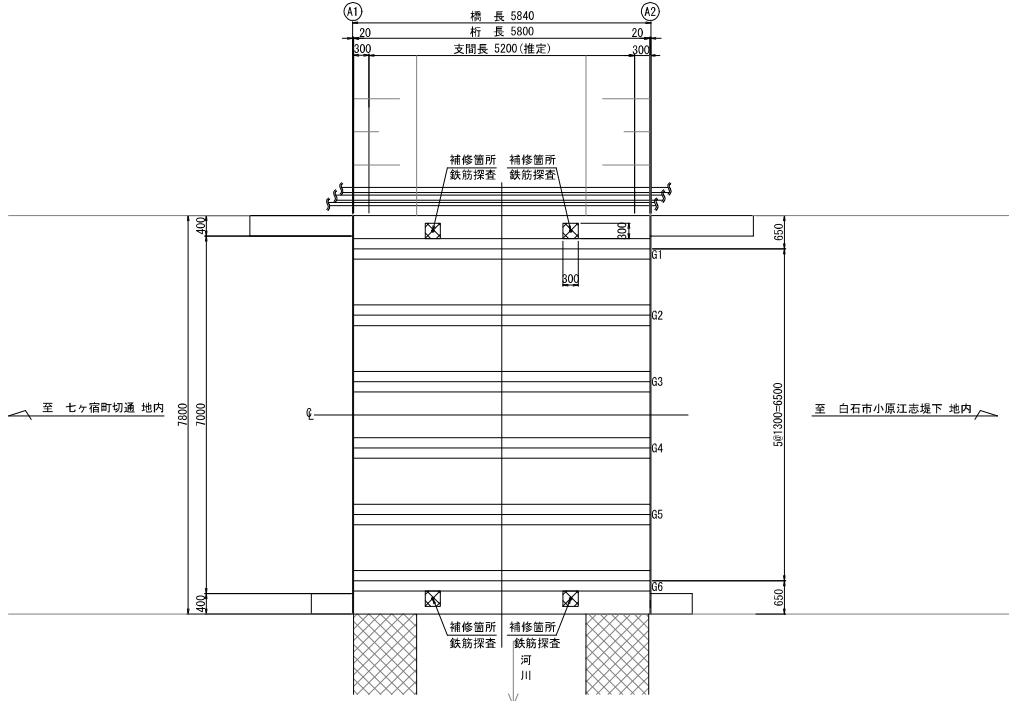
取付金具詳細図 S=1:10



排水管詳細図 S=1:10



位置図 S=1:100



数量表

種 別	細 別	規 格	単位	数 量	備 考
新設数量					
排水管	TSステンレス排水装置	φ152×1080	m	4.32	4本
鋼材	PL	100×6×3/8	kg	14.2	
	PL	100×6×170	kg	6.4	
	PL	100×6×142	kg	5.4	
	六角ボルト・ナット	M12×45	組	2.5	
	アンカーボルト	M12×100	本	8	
	エチレンプロピレンゴム	100×3×245	枚	8	
鉄筋検査					
撤去数量					
	排水管	VP50A×150	kg	0.7	4本

注記

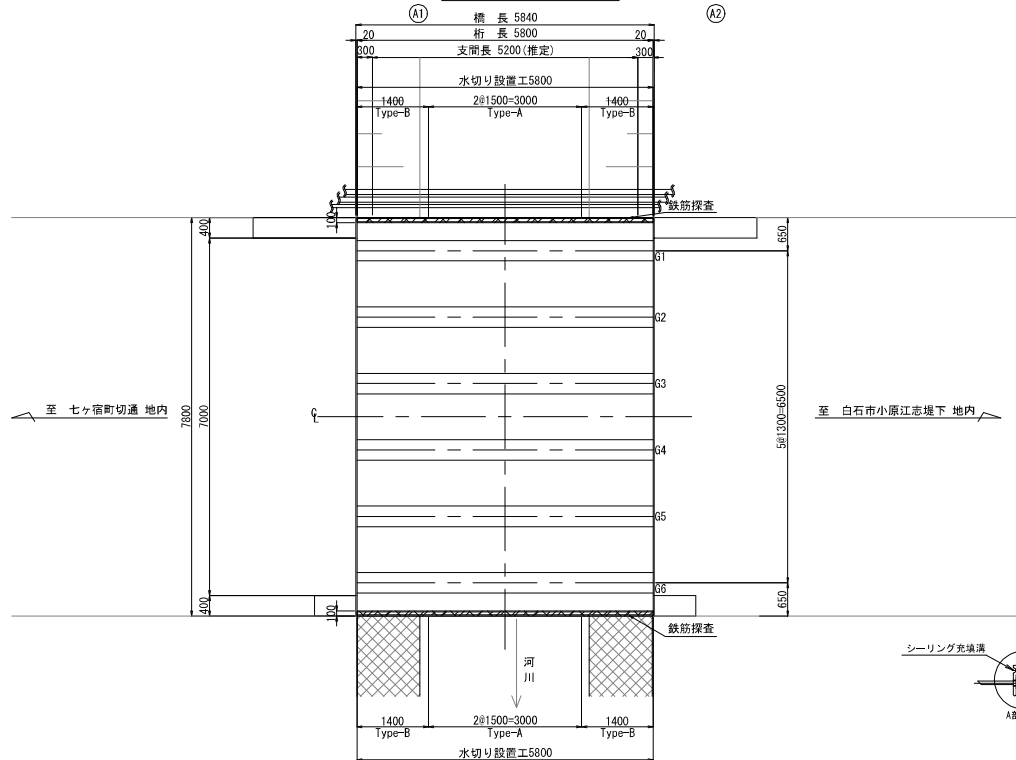
1. 本図面は既存資料と現地調査結果を基に作成したものである。
2. 施工前に現況を再度調査・寸法計測し、数量を算出すること。
3. 本図面は、業務時に確認した点検調査・現地確認を基に作成しており、施工の際は現地確認を行い、損傷等の進行を調べ補修方法を確認の上、施工すること。

实施

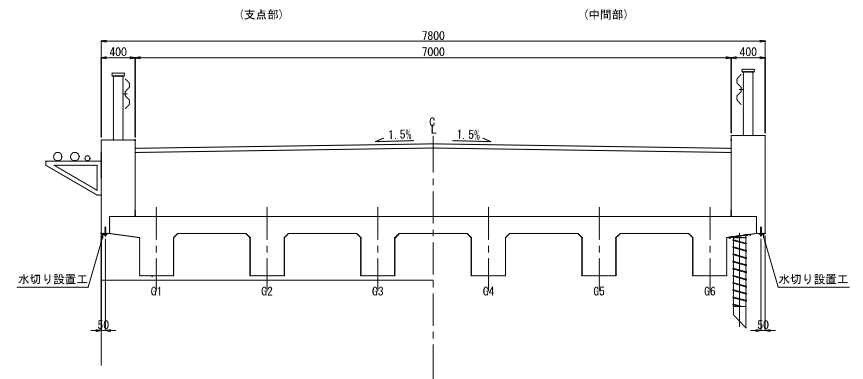
工事番号	号		
路線名	市道江志前材木岩線		
施工地名	白石市小原字上会 地内係		
工事名	令和8年度 市道江志前材木岩線にか1線橋(勘七橋ほか1橋)橋梁修繕工事		
図面名	勘七橋 排水装置補修工事		
縮尺	図示	位置	
設計者	設計年度		
白石市	図番	7 / 17	

勘七橋 水切り設置工図

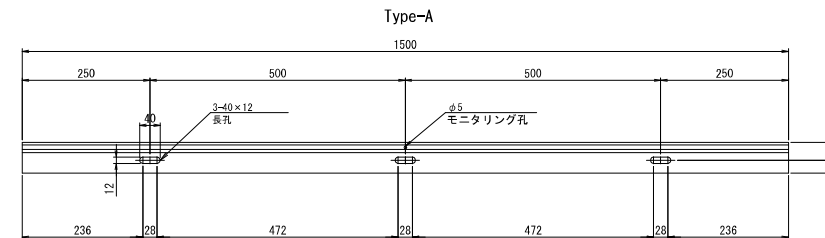
平面図 S=1:100



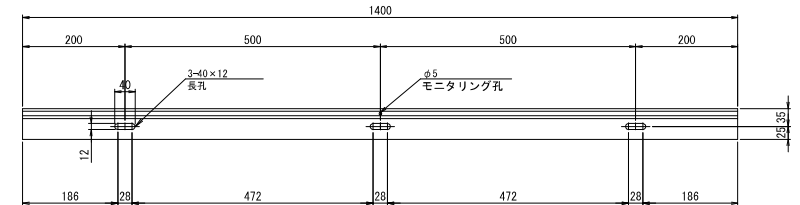
断面図 S=1:60



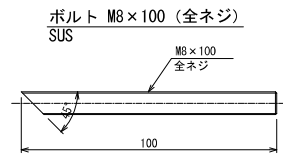
水切り板詳細図 S=1:10



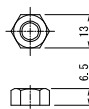
Type-B



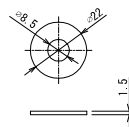
部材図 S=1:2



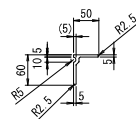
ナット M8
SUS



平座金 M8
SUS



A部詳細図 S=1:10



数量表

項	目	単位	数量	摘要
水切り板	L60 x 50 x 5 x 1500	m	11.6	FRP製
アンカーボルト	M8 x 100 (B, 2N, 特# (φ22))	本	18	
鉄筋探索		m2	1.2	0.1 x 5.8 x 2

注記

- ・本図面は既存資料と現地調査結果を基に作成したものである。
- ・施工前に現場を再度調査・寸法計測し、数量を算出すること。
- ・本図面は、業務時に確認した点検記録・現地確認を基に作成しており、施工の際は現地確認を行い、検修等の進捗を調べ補修工法を確認の上、施工すること。
- ・水切り材の断尺部の加工および長さ調整は、施工時に現場にて行うこと。
- ・水切り材のシーリング充填溝にシーリング材を充填して施工すること。

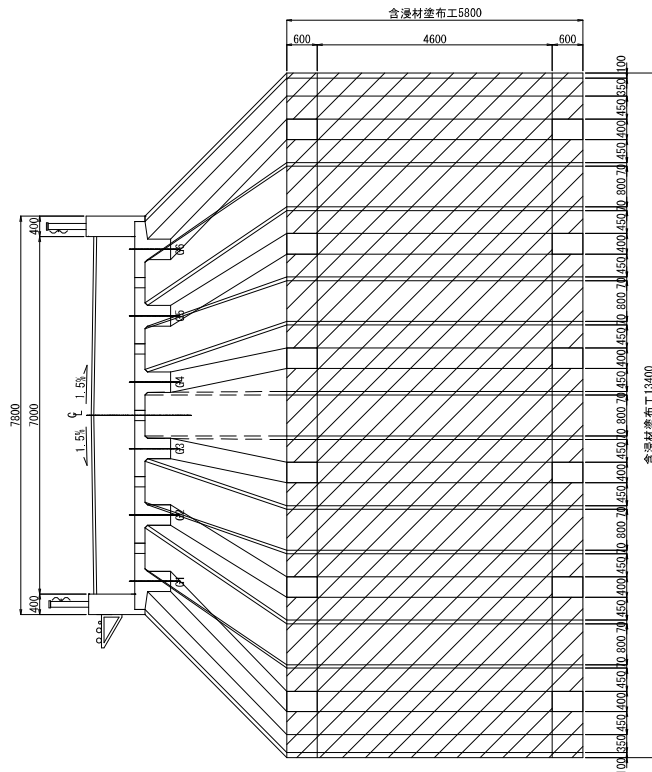
実施

工事番号	号
路線名	市道江志前材木岩線
施工地名	白石市小原字上合 地内区
工事名	令和6年度 市道江志前材木岩線区1区画 (勘七橋ほか1区)橋梁修繕工事
図面名	勘七橋 補修一般図
縮尺	図示
設計者	位置
設計年度	設計年度
白石市	図番 8 / 17

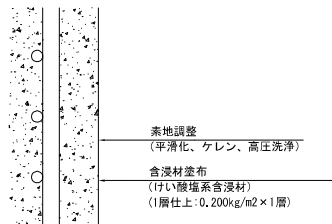
勘七橋 コンクリート表面含浸工図

(けい酸塩系含浸材)

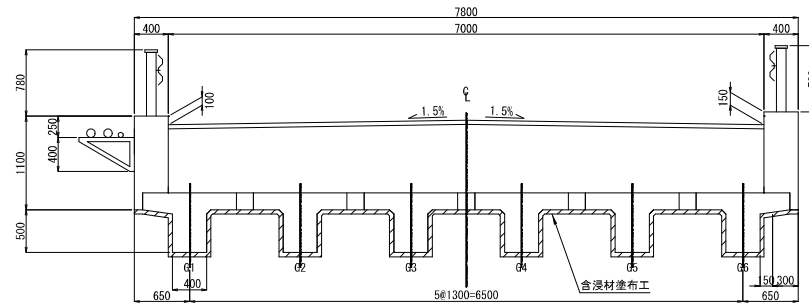
上部工展開図 S=1:100



表面含浸材塗布工詳細図



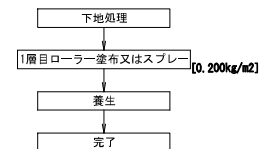
断面図 S=1:60



表面含浸工範囲

施工手順フロー

コンクリート表面含浸工



含浸材塗布工

	目標膜厚	標準使用量	塗布方法
けい酸塩系含浸材	—	0.20kg/m ²	スプレー(ハケ・ローラー)

コンクリート表面含浸工集計表

位置	単位	数量	摘要
上部工	m ²	74.8	

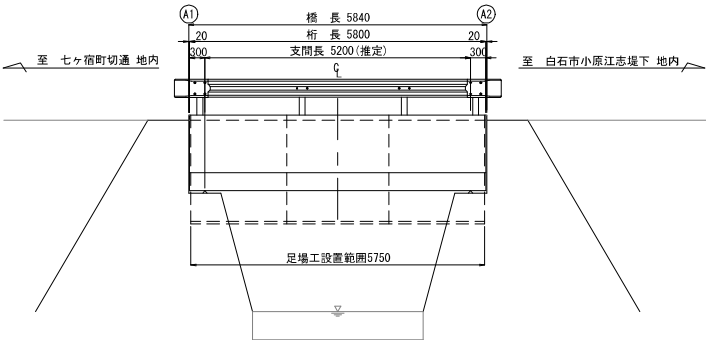
実施

工事番号	号
路線名	市道江志前材木岩線
施工地名	白石市小原字上台 地内ほか
工事名	令和6年度 市道江志前材木岩線区1路線 (勘七橋ほか1橋)橋梁修繕工事
図面名	勘七橋 コンクリート表面含浸工
縮尺	図示
設計者	位置 設計 年度
白石市	図番 9 / 17

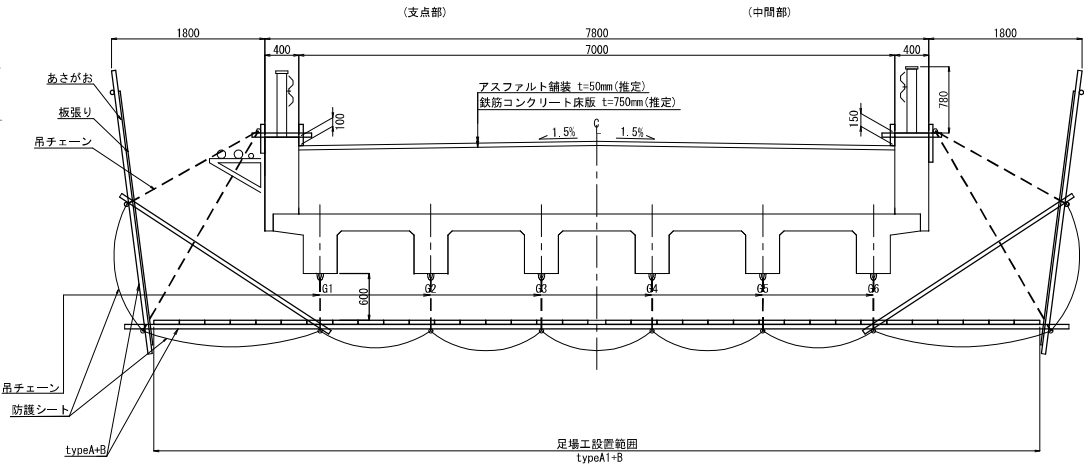
- 本図面の断面形状及び寸法は、既往資料及び実測結果を基に復元したものである。
- 施工関連諸寸法は、再度詳細調査を実施し、最終決定すること。

勘七橋 施工計画図(案)

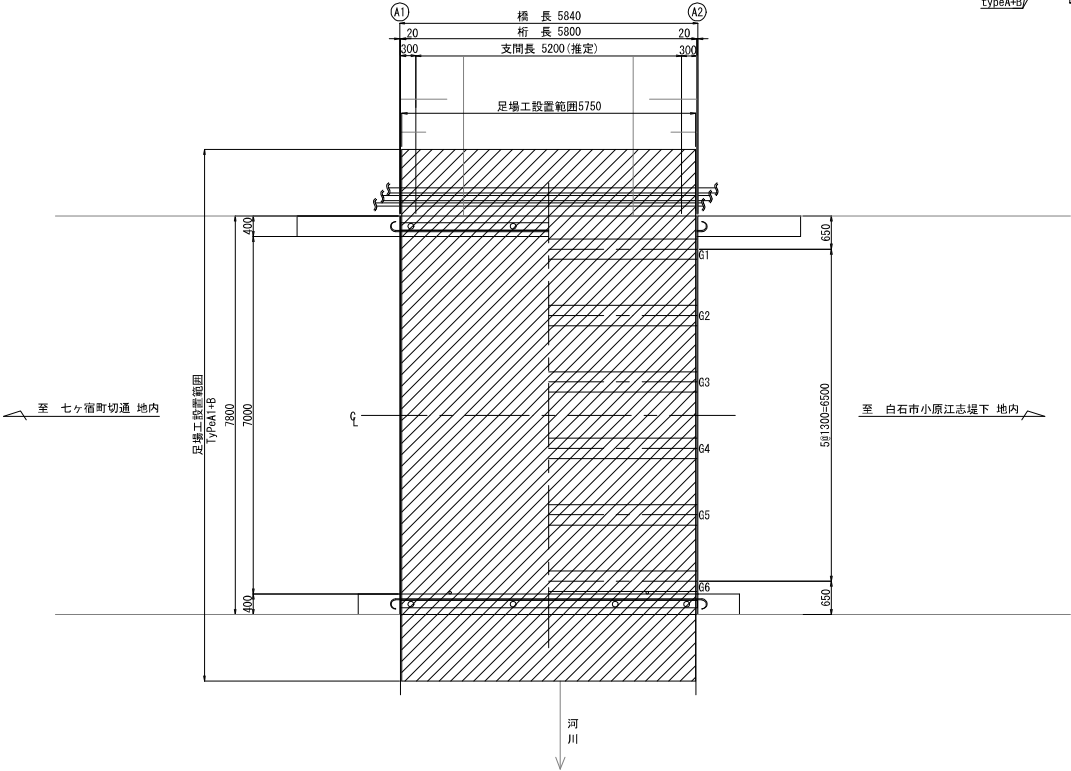
側面図 S=1:100



断面図 S=1:60



平面図 S=1:100



数量表

種別	細別	規格	単位	数量	備考
足場工	吊足場	typeA1+B	m	44.9	

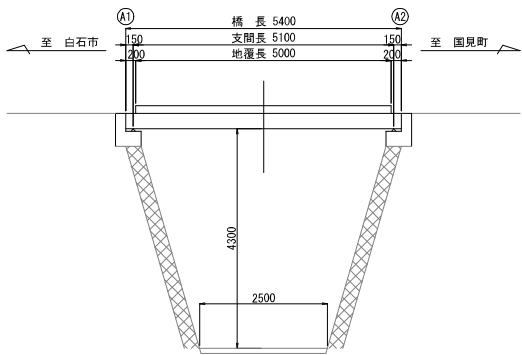
実施

工事番号	号
路線名	市道江志前材木岩線
施工地名	白石市小原字上倉 地内区画
工事名	令和8年度 市道江志前材木岩線区画「勘七橋」橋梁修繕工事
図面名	勘七橋 施工計画図(案)
縮尺	位置
設計者	設計年度
白石市	図番 10 / 17

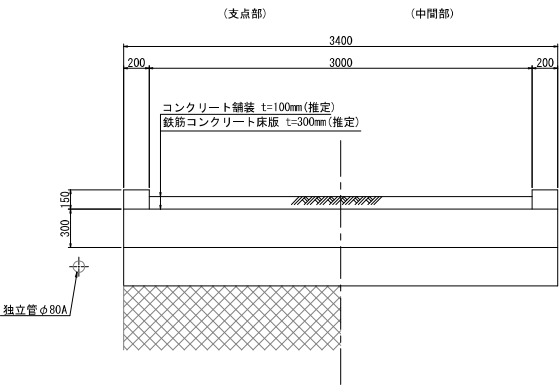
1. 本図面の断面形状及び寸法は、既往資料及び実測結果を基に復元したものである。
2. 施工関連諸寸法は、再度詳細調査を実施し、最終決定すること。

無名橋2号 現況一般図

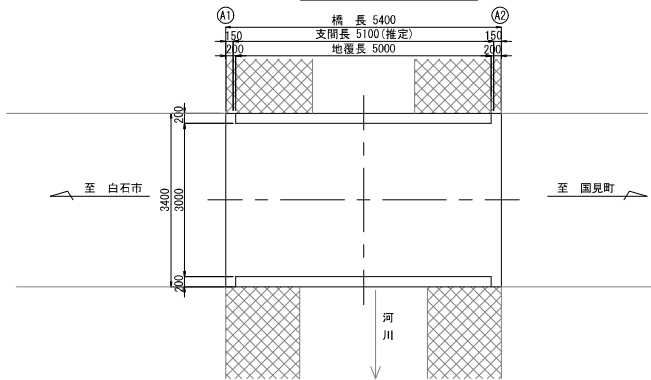
側面図 S=1:100



断面図 S=1:40



平面図 S=1:100



設計条件	
橋種	コンクリート橋
交差条件	河川
型式	RC床版橋
橋長	4.320m
支間	3.900m(推定)
幅員	3.000m(有効2.700m)
橋角	90°
活荷重	不明
添架物	無し
舗装	コンクリート舗装 t=100mm(推定)
床版	鉄筋コンクリート床版 t=300mm(推定)
躯体形式	橋台
基礎形式	橋台
適用示方書	不明
竣工年	不明

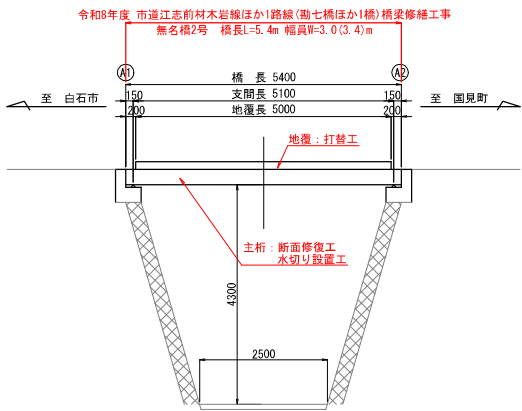
実施

工事番号	号
路線名	市道七里沢線
施工地名	白石市小原字上台 地内区画
工事名	令和6年度 市道立吉南村太田地区1路線(勘七橋ほか1橋)橋梁修繕工事
図面名	無名橋2号 現況一般図
縮尺	図示
位置	位置
設計者	設計
年度	年度
白石市	図番 11 / 17

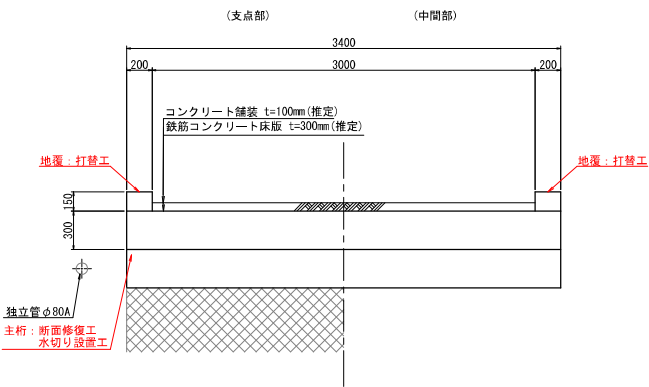
1. 本図面の断面形状及び寸法は、既往資料及び実測結果を基に復元したものである。
2. 施工関連諸寸法は、再度詳細調査を実施し、最終決定すること。

無名橋2号 補修一般図

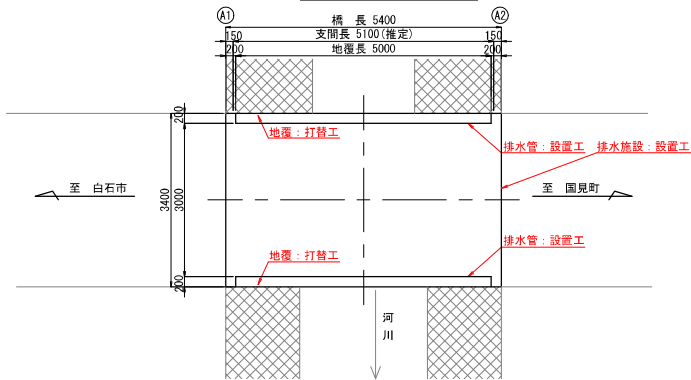
側面図 S=1:100



断面図 S=1:40



平面図 S=1:100



補修・補強項目一覧表

工 種	部 位	備 考
上部工補修工	主桁	
水切り設置工	主桁	
地覆補修工	地覆	
排水管設置工	排水管	
橋面補修工	排水施設設置	

実施

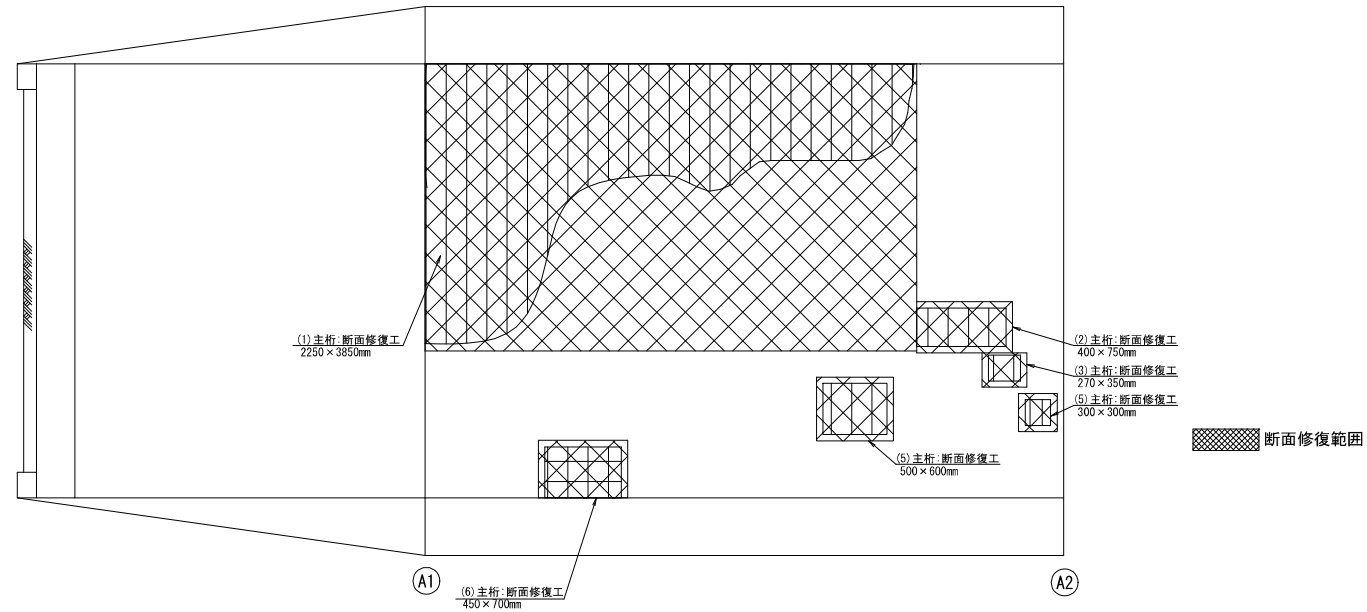
工事番号	号
路線名	市道七里沢線
施工地名	白石市小厦字上倉 地内区
工事名	令和8年度 市道江志前材木岩線ほか1路線(勘七橋ほか1橋)橋梁修繕工事
図面名	無名橋2号 補修一般図
縮 尺	図 示 位置
設 計 者	設計 年度
白 石 市	図番 12 / 17

- 本図面の断面形状及び寸法は、既往資料及び実測結果を基に復元したものである。
- 施工関連諸寸法は、再度詳細調査を実施し、最終決定すること。

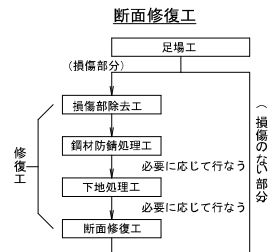
無名橋2号 上部工補修工図

断面修復工図

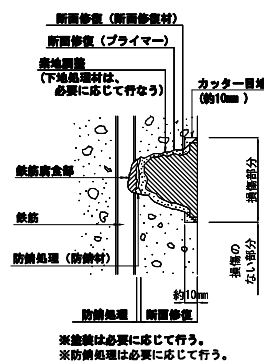
桁下面S=1:40



施工手順フロー



断面修復工詳細図(参考図)



断面修復工数量表

※修復深さは5cmを目安とする。

位置	単位	数量計算	数量	摘要
(1) 主桁	m ³	2.25 × 3.85 × 0.05 =	0.434	
(2)	m ³	0.40 × 0.75 × 0.05 =	0.015	
(3)	m ³	0.27 × 0.35 × 0.05 =	0.005	
(4)	m ³	0.50 × 0.60 × 0.05 =	0.015	
(5)	m ³	0.30 × 0.30 × 0.05 =	0.005	
(6)	m ³	0.45 × 0.70 × 0.05 =	0.016	
合計	m ³		0.490	

実施

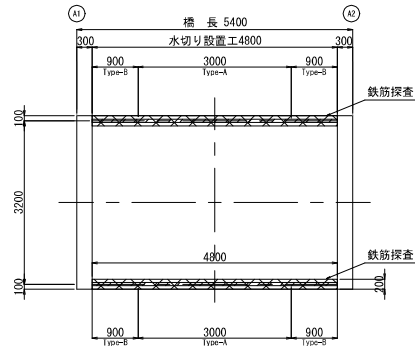
工事番号	号
路線名	市道七里沢線
施工地名	白石市小原字上台 地内ほか
工事名	令和6年度 市道五道新村木道線区が1区画 (約七里沢ほか1区) 橋梁修繕工事
図面名	無名橋2号 上部工補修工図
縮尺	図示
位置	
設計者	設計年度
白石市	図番 13 / 17

注)

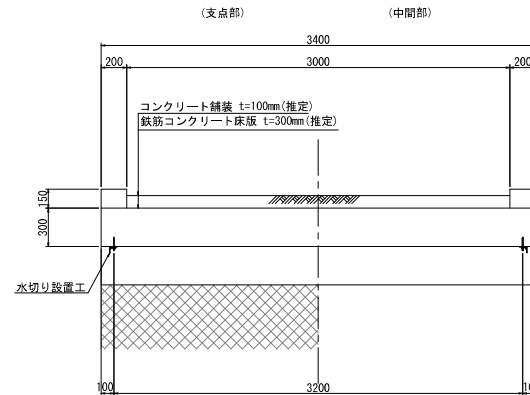
- 本図面は既存資料と現地調査結果を基に作成したものである。
- 施工に当たっては、現地調査、寸法計測を行い確認の上施工すること。
- 鉄筋の損傷が著しい場合、発注者と協議の上対策を講じること。
- 健全な部分のコンクリートまではつり取らない様、留意すること。

無名橋2号 水切り設置工図

平面図 S=1:100

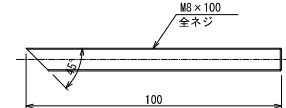


断面図 S=1:40

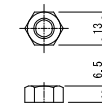


部材図 S=1:2

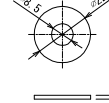
ボルト M8 x 100 (全ネジ)
SUS



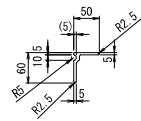
ナット M8
SUS



平座金 M8
SUS

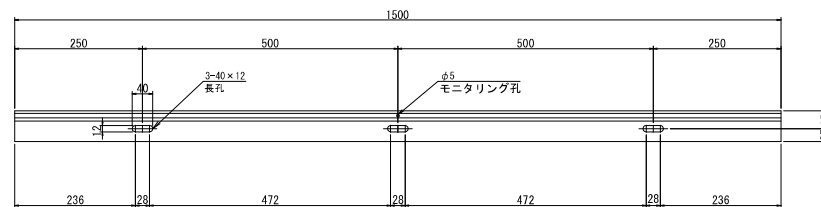


A部詳細図 S=1:10

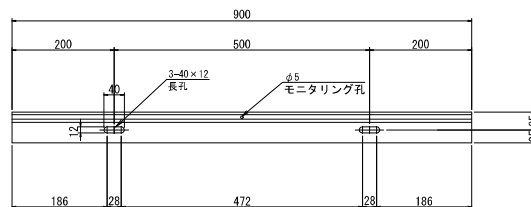


水切り板詳細図 S=1:10

Type-A



Type-B



数量表

項	目	単位	数	量	摘	要
水切り板	160 x 50 x 5 x 1500	m	9.6	FRP製		
アンカーボルト	M8 x 100 (B, 2N, 特種 (φ22))	本	20			
鉄筋探索		m2	1.9	0.2 x 4.8 x 2		

実施

工事番号	号
路線名	市道七里沢線
施工地名	白石市小栗字上倉 地内区
工事名	令和6年度 市道七里沢線村木地区区画1区画 (助七橋ほか1橋) 橋梁修繕工事
図面名	無名橋2号 水切り設置工図
縮尺	図示
設計者	位置
設計年度	設計年度
白石市	図番 14 / 17

注記

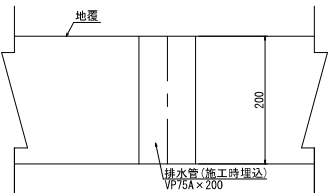
- ・本図面は既存資料と現地調査結果を基に作成したものである。
- ・施工前に現況を再度調査・寸法計測し、数量を算出すること。
- ・本図面は、業務時に確認した点検調査・現地確認を基に作成しており、施工の際は現地確認を行い、損傷等の進行を調べ補修工法を確認の上、施工すること。
- ・水切り材の端尺部の孔加工および長さ調整は、施工時に現場にて行うこと。
- ・水切り材のシーリング充填溝にシーリング材を充填して施工すること。

無名橋2号 地覆補修工図

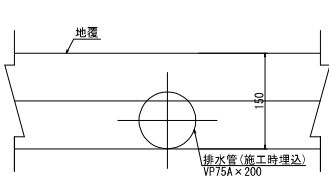
地覆打替工図・排水管設置工図

排水管詳細図 S=1:8

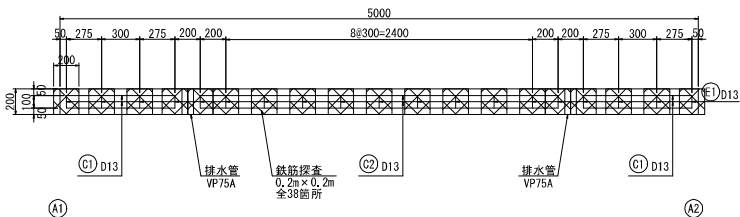
平面図



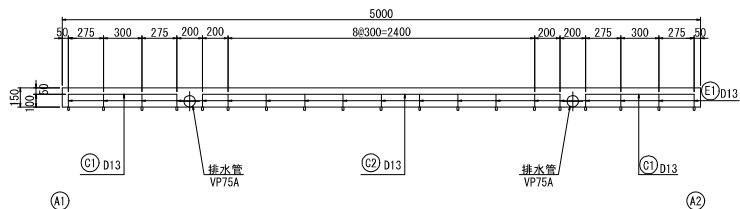
側面図



平面図 S=1:40

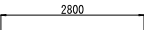


側面図 S=1:40



鉄筋加工図 S=1:100

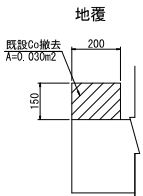
(E) 38 - D13 x 300 (E2) 76 - D13 x 100 (C) 8 - D13 x 850 (C1) 4 - D13 x 2800



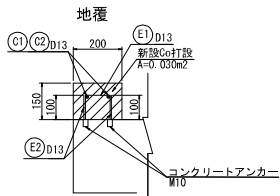
鉄筋表

記号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当質量 (kg)	質量 (kg)	形状	摘要
E1	D13	300	38	0.995	0.30	11	□	
E2	D13	100	76	0.995	0.10	8	□	
C1	D13	850	8	0.995	0.85	7	□	
C2	D13	2800	4	0.995	2.79	11	□	
D13 合計							37 kg (SD345)	
既設コンクリート撤去体積							0.30 m ³	
コンクリート体積							0.30 m ³	
コンクリートアンカー M10							76 本	

既設断面図 S=1:20



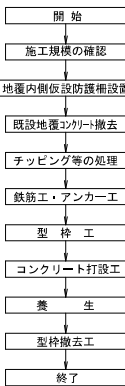
新設断面図 S=1:20



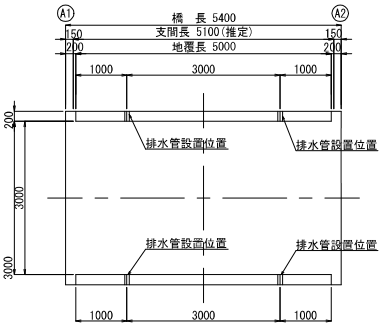
排水管設置工数量表

項	目	単位	数	量	摘	要
排水管	VP75A x 200	個	4			直管
	VP75A総延長	m	0.8	1.76kg		

施工フロー（案）



位置図 S=1:100



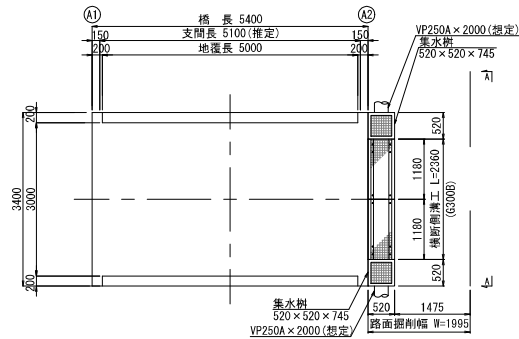
実施

工事番号	号
路線名	市道七里沢線
施工地名	白石市小原字上台 地内保か
工事名	令和8年度 市道立石市村木道線保か1路線 (前七期保か1期) 橋梁修繕工事
図面名	無名橋2号 現況一般図
縮尺	図示 位置
設計者	図示 設計
年度	図示 年度
白石市	図番 15 / 17

- 注記
1. 本図面は既存資料と現地調査結果を基に作成したものである。
 2. 施工に当たっては、現地調査、寸法計測を行い確認の上施工すること。
 3. 特記なき材質は全てSS400とする。
 4. 地覆鉄筋と防護柵アンカーボルト、プレートが干渉する場合、地覆鉄筋をずらして設置すること。

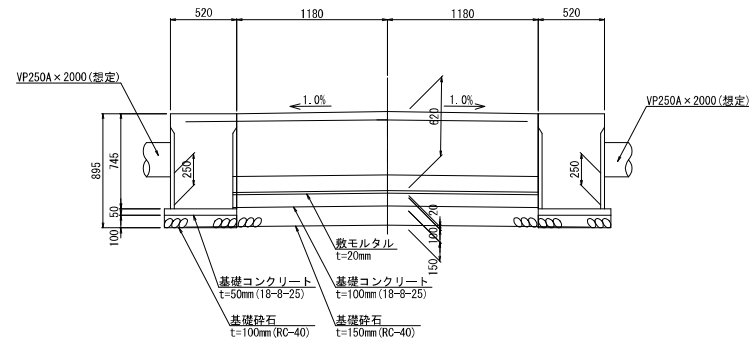
無名橋2号 橋面補修工図

平面图 S=1:100

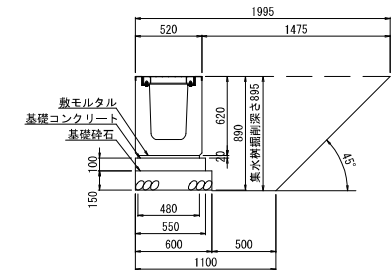


横断側溝正面図 S=1:40

A-A

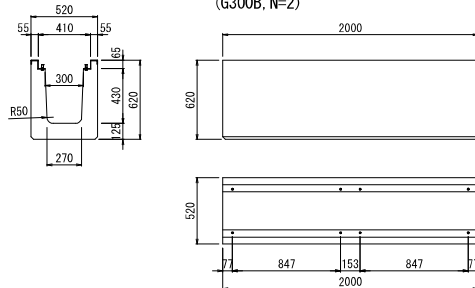


横断側溝断面図 S=1:40



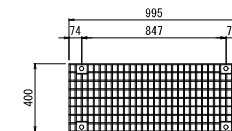
横断側溝詳細図S=1:40

(G300B, N=2)

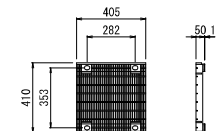


グレーチング蓋詳細図 S=1:30

横断側溝用 (N=4)

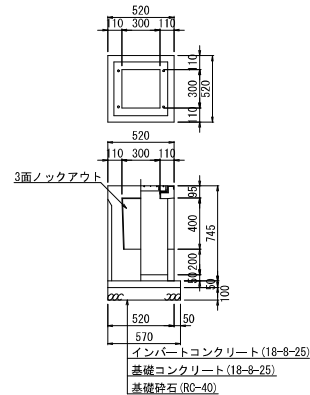


集水柵用(N=2)



集水桝詳細図 S=1:40

(N=2)



橋面補修工数量表

項 目	仕 様	単 位	数 量	備 考
掘削工		m ³	4.56	
基礎砕石	RC-40	m ³	0.27	
型枠		m ²	0.42	
基礎コンクリート	18-8-25	m ³	0.16	インパート含
敷モルタル	1:3	m ³	0.02	
集水溝設置工	520×520×745	箇所	2	
横断側溝敷設工	G300B	m	2.36	
埋戻し工	養生土	m ³	3.79	

实施

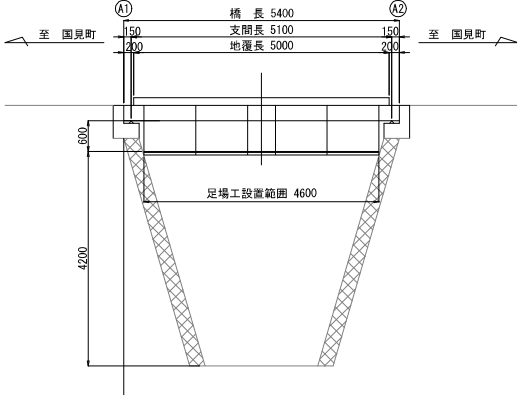
工事番号	号	
路線名	市道七里沢線	
施工地名	白石市小原字上倉 地内課か	
工事名	令和8年度 市道江高前村木炭焼道か1箇所 (前7橋渡か1橋) 橋梁修繕工事	
図面名	面第2号 橋面補修工図	
縮尺	図示	位置
設計者	設計 年度	
白石市	図番	16 / 17

1. 本図面の断面形状及び寸法は、既往資料及び実測結果を基に復元したものである。
2. 施工関連諸寸法は、再度詳細調査を実施し、最終決定すること。

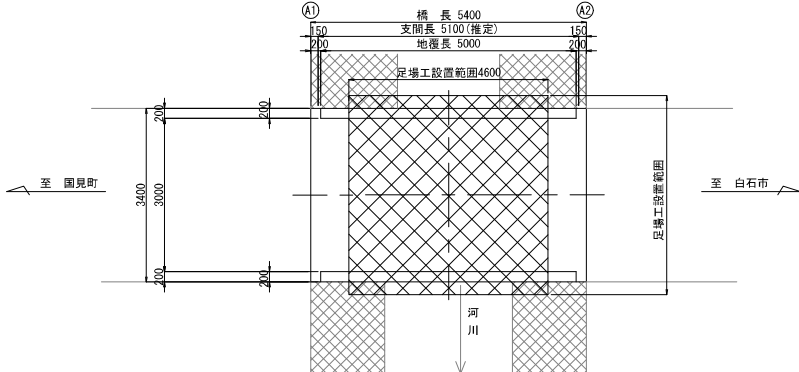


無名橋2号 施工計画図(案)

側 面 図 $S=1:100$

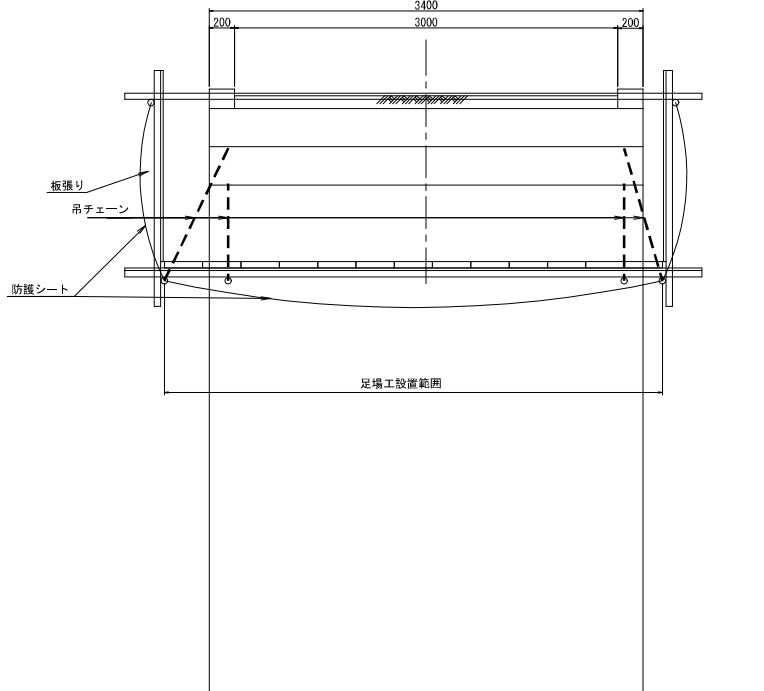


平面图 S=1:100



断面図 S=1:40

(中間部)



数量关系

種 別	細 別	規 格	单 位	数 量	備 考
足 場 工					
	吊 足 場		m ³	15.6	

实施

工事番号			号
路線名	市道七里沢線		
施工地名	白石市小原字上合 地内陸か		
工事名	令和8年度 市道江古村木峯陸路か1線 (勘七橋(仮)橋)架修繕工事		
図面名	無名橋2号 施工計画図(案)		
縮尺	図示	位置	
設計者	設計年度		
白石市	図番	17 / 17	

1. 本図面の断面形状及び寸法は、既往資料及び実測結果を基に復元したものである。
2. 施工関連諸寸法は、再度詳細調査を実施し、最終決定すること。